

# 令和7年度 高橋・美里・益富地区 わくわく事業活動報告

わくわく事業は、地域資源（人材・文化・自然など）を活用して、「地域課題の解決」や「地域の活性化」に取り組んでいる団体の事業を支援する制度です。

この冊子は、令和7年度に高橋地区・美里地区・益富地区で活動した団体の報告書をまとめたものです。

地域のために活動されている団体の応援をお願いします。

**問合せ先（高橋・美里・益富地区のわくわく事業について）**

**豊田市役所 高橋支所 地域振興担当**

**電話：80-0077 F A X：80-0092**

**E-mail：takahashi-shisho@city.toyota.aichi.jp**

# 目 次

地区	団体名	ページ
<b>高橋</b>	交通安全草刈隊	1・2
	高橋少年少女クラブ 平井小教室	3・4
	高橋少年少女クラブ 寺部小教室	5・6
	高橋少年少女クラブ 市木小教室	7・8
	加茂川を美しくする会	9・10
	J A高橋テラスゆうきの会	11・12
	池田町の環境を守る会	13・14
	にじいろという	15・16
	岩本川創遊会	17・18
	鞍ヶ池あじさいの道	19・20
<b>美里</b>	御立花の会	23・24
	美里地区高齢者クラブ連合会 フラワー友の会	25・26
	東山町元気アップ会	27・28
	交流のかけ橋“ボッチャ”	29・30
	美里二区元気アップ教室	31・32
	御立 PSG (ピン、シャン、元気) 倶楽部	33・34
	とよた子育て交流館	35・36
	美里・拳母音頭保存会	37・38
	野見山朝のラジオ体操の会	39・40
	お茶の間サロン	41・42
	東山ぐうぐう食堂	43・44
	宝来お助け隊	45・46
<b>益富</b>	大見町を愛する会	49・50
	猫の会 2019	51・52
	クリーン志賀ニュー	53・54
	ちょい悪おやじの会	55・56
	宮前の森林(もり)倶楽部	57・58
	カフェくさぶえ	59・60
	五ヶ丘2丁目「お助け隊」	61・62
	志賀町ふるさとサロン カフェ部	63・64
	さくらんぼ会	65・66
	ますとみのわ	67・68
	志賀町ふるさとサロン「南古瀬間音頭」部	69・70

# 高橋地区

令和7年度わくわく事業 活動発表シート (高橋地区)

団 体 名	交通安全草刈隊
事 業 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路に面した広場の草刈り</li> <li>・ 通学路で草木が生い茂る場所の草刈り</li> </ul>
事 業 目 的	<p>① 岩本交差点に隣接する広場の草を刈り、歩行者、自動車の視界を確保して、交通安全を図る。</p> <p>② 市木小児童の通学路の、見通しを妨げる草木を伐採・草刈りをし交通安全を図る。</p>

事 業 成 果	<p>岩本交差点横の広場を、4月～11月草刈りをして、随分見通しが良くなった。</p> <p>① 児童通学路の見通しを妨げる草木を伐採除草し、見通しを確保できるようになった。</p>
今後の課題	<p>① 刈り草の処理は、そのまま放置を試みたが、よりよい方法を見つける。</p> <p>② 通学路にはみ出す木を切った際の処理を検討する必要がある。</p>

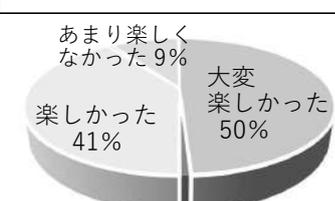
## 活動内容

作業日		作業場所と内容	作業人数 (合計)
4月	10日、14日、19日、21日	・交差点北広場 草刈り、刈り草処理	10名
5月	15日、16日、25日、26日	・沖田通学路、交差点北広場 草刈と刈り草処理	5名
6月	12日、24日～26日	同上	5名
7月	4日、27日～29日	同上	5名
8月	5日	・交差点北広場 草刈りと処理	1名
9月	10日～15日、16日	・交差点北広場 ・通学路	3名
10月	14日～17日	・沖田通学路、交差点北広場	2名
11月	4日	・通学路 刈り草と木の処理	1名



# 令和7年度わくわく事業 活動発表シート（高橋地区）

団 体 名	高橋少年少女クラブ 平井小教室（略称：TBG クラブ平井小教室）
事 業 名	小学校の授業後のクラブ活動運営事業
事業目的	(1) 地域住民による授業後の小学生の豊かな生活づくり、仲間づくりの支援を行う。 (2) 地域住民が TBG クラブ活動への運営や指導に携わり、地域の子どものとの交流を通して、将来地域社会に貢献する循環型地域社会づくりを目指す。

事業成果	<p>(1) 参加児童のアンケート結果 [回答者数 54 名 (会員総数の 90%)]</p> <p>① 楽しく活動できたか。</p>  <p>● 児童の 91%が「楽しかった」と回答し、目標は達成でき有意義な活動となった反面、より魅力ある練習内容の工夫が必要である。</p> <p>● 児童の 76%が「仲間づくりや、友情を深めるのに役立った」と回答した。</p> <p>② 授業後の充実度</p>  <p>● 児童の 80%が下校後のクラブ活動参加は、生活の充実につながり、帰宅後の子供の様子を見た保護者からの歓迎の声も多く聞かれた。</p> <p>● 指導してくださる地域指導者の影響を受けて 72%の児童が、将来の地域活動参加への興味を示してきた。この傾向は年々高まっている。</p> <p>③ 将来の地域貢献意識</p>  <p>&lt;会員アンケートより&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体を動かす事が好きで、皆と一緒に活動していると楽しい。</li> <li>・普段と違う友だちが出来たこと。それにコーチが楽しく教えてくれ、また来年も参加したい。</li> </ul>
	<p>(2) 参加児童の保護者の声（保護者アンケートより）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共働きの親には、授業後、子供の活動の場があることは大変ありがたい。</li> <li>・熱心な地域指導者のお陰で安心して参加でき、また、無料で参加できる活動に感謝しています。</li> <li>・親の世代では当たり前だった部活度が、今の時代やルールに合わせた形で運営していただき感謝しています。</li> </ul> <p>(3) 年 2 回広報紙発行。地域での TBG 活動の認知と評価が高まった。</p> <p>(4) 保護者見学会の実施（10月3日(金)）34名の保護者が参加</p>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の教育力を生かした継続的な活動とするための各団体との連携の強化</li> <li>○ 参加児童の増加に、より充実した指導内容と安全な指導体制</li> </ul>

## 活動内容

- 1 参加費 無料
- 2 活動場所 平井小学校の運動場、体育館、音楽室
- 3 活動種目 サッカー、ミニバスケットボール、吹奏楽(ファンファーレ)
- 4 参加児童 4年から6年の児童の希望者
- 5 活動期間 4月から10月前期までの在校日 水曜と金曜の週2回
- 6 活動時間 授業終了後から午後5時までの1時間  
活動後の帰宅は、通学班に分かれた集団下校
- 7 活動回数 33回

活動風景 ※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。



[役員/指導者全体会 4月18日(金)]



[活動初日のガイダンス 4月25日(金)]



[ミニサッカークラブ] ↓



↑ [保護者見学会 10月3日(金)]



[ミニバスケットボールクラブ]

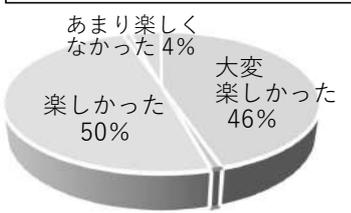
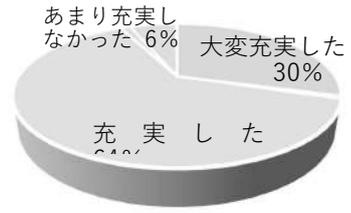
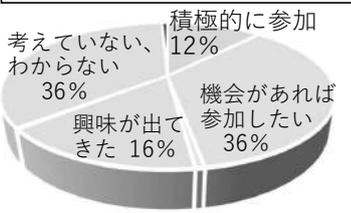


[ファンファーレクラブ]



# 令和7年度わくわく事業 活動発表シート（高橋地区）

団体名	高橋少年少女クラブ 寺部小教室（略称:TBG クラブ寺部小教室）
事業名	小学校の授業後のクラブ活動運営事業
事業目的	(1) 地域住民による授業後の小学生の豊かな生活づくり、仲間づくりの支援を行う。 (2) 地域住民が TBG クラブ活動への運営や指導に携わり、地域の子どもの交流を通して、将来地域社会に貢献する循環型地域社会づくりを目指す。

事業成果	<p>(1) 参加児童のアンケート結果 [回答者数 50 名 (会員総数の 79%)]</p> <p>① 楽しく活動できたか。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● 児童の 96%が「楽しかった」と回答し、目標は達成でき有意義な活動となった反面、より満足度を高める指導の工夫が必要である。</li> <li>● 児童の 94%が下校後のクラブ活動は、充実した生活につながったと回答。（前年度より 4P 増加）</li> <li>● 地域指導者の影響を受けて 64%の児童が、将来の地域活動参加への興味を示してきた。</li> </ul> <p>② 授業後の充実度</p>  <p>③ 将来の地域貢献意識</p>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;会員アンケートより&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・途中からコーチが変わったけど、教え方が上手で、よりサッカーが好きになった。</li> <li>・しっかり活動時間があり、練習メニューが豊富なため、色々と積極的に挑戦が出来た。</li> <li>・初めてのバスケットだったけどシュートが決まったときはうれしかった。</li> <li>・普段、あまり関わらない子とも関わる機会が増え、楽しくバスケットを学べた。</li> <li>・合唱という一つになれる体験を通して、「人と人との関係」を学びました。</li> </ul> </div>
	<p>(2) 参加児童の保護者の声（保護者アンケートより）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもは楽しく参加させて頂いています。学校の先生ではない地域の大人に出会えることと、初心者と一緒に活動できることは、とても貴重な体験だと思っています。感謝の気持ちでいっぱいです。</li> <li>・仕事があり、送迎が難しいですが、学校が終わってからならそのまま活動でき、親として助かります。</li> <li>・安全に楽しく友だちと体を動かせる場があり、無料で参加でき、本当にありがたいです。指導者の先生には感謝しかありません。</li> <li>・子どもたちは、学年の違うみんなと一緒に活動できて、とても楽しそうです。週2日でもこういう機会があり、うれしく思います。</li> </ul> <p>(3) 年 2 回広報紙発行。地域での TBG 活動の認知と評価が高まった。</p> <p>(4) 保護者見学会の実施（9月26日(金)）37名の保護者が参加</p>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の教育力を生かした継続的な活動とするための各団体との連携の強化</li> <li>○ 参加児童の増加に、より充実した指導内容と安全な指導体制</li> </ul>

## 活動内容

- 1 参加費 無料
- 2 活動場所 寺部小学校の運動場、体育館、音楽室
- 3 活動種目 サッカー、ミニバスケットボール、合唱
- 4 参加児童 4年から6年の児童の希望者
- 5 活動期間 4月から10月前期までの在校日 水曜と金曜の週2回
- 6 活動時間 授業終了後から午後5時までの1時間  
活動後の帰宅は、通学班に分かれた集団下校
- 7 活動回数 26回

活動風景 ※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。



↑ [活動初日のガイダンス 4月23日(水)]

↓ [保護者見学会 9月26日(金)]



[サッカークラブ]

[バスケットボールクラブ]

[合唱クラブ]



# 令和7年度わくわく事業 活動発表シート（高橋地区）

団 体 名	高橋少年少女クラブ 市木小教室（略称：TBG クラブ市木小教室）
事 業 名	小学校の授業後のクラブ活動運営事業
事業目的	(1) 地域住民による授業後の小学生の豊かな生活づくり、仲間づくりの支援を行う。 (2) 地域住民が TBG クラブ活動への運営や指導に携わり、地域の子どもの交流を通して、将来地域社会に貢献する循環型地域社会づくりを目指す。

事業成果	<p>(1) 参加児童のアンケート結果 [回答者数 54 名 (会員総数の 90%)]</p> <p>① 楽しく活動できたか。</p> <table border="1"> <tr> <td>楽しく活動できた</td> <td>94%</td> </tr> <tr> <td>楽しくなかった</td> <td>6%</td> </tr> </table> <p>② 授業後の充実度</p> <table border="1"> <tr> <td>大変充実した</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>充実した</td> <td>37%</td> </tr> <tr> <td>あまり充実しなかった</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>充実しなかった</td> <td>2%</td> </tr> </table> <p>③ 将来の地域貢献意識</p> <table border="1"> <tr> <td>積極的に参加したい</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>機会があれば参加したい</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>興味が出てきた</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>考えていない、わからない</td> <td>27%</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 児童の 94%が「楽しかった」と回答し、目標は達成でき有意義な活動となった。(昨年より 8P 増加)</li> <li>● 児童の 81%が「仲間づくりや、友情を深めるのに役立った」と回答した。(昨年より 13P 増加)</li> <li>● 児童の 87%が下校後のクラブ活動参加は、生活の充実につながった。(昨年より 5P 増加)</li> <li>● 指導してくださる地域指導者の影響を受けて 72%の児童が、将来の地域活動参加への興味を示してきた。(昨年より 5P 増加)</li> </ul> <p>&lt;会員アンケートより&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初は上手くできなかったけどコーチに詳しく教わって上手くできるようになった。</li> <li>・体を動かす事が好きで、皆と一緒に活動していると楽しい。</li> <li>・普段一緒にやらない人や他学年の子と一緒に楽しく活動が出来た。</li> </ul>	楽しく活動できた	94%	楽しくなかった	6%	大変充実した	50%	充実した	37%	あまり充実しなかった	12%	充実しなかった	2%	積極的に参加したい	15%	機会があれば参加したい	38%	興味が出てきた	19%	考えていない、わからない	27%
	楽しく活動できた	94%																			
楽しくなかった	6%																				
大変充実した	50%																				
充実した	37%																				
あまり充実しなかった	12%																				
充実しなかった	2%																				
積極的に参加したい	15%																				
機会があれば参加したい	38%																				
興味が出てきた	19%																				
考えていない、わからない	27%																				
<p>(2) 参加児童の保護者の声 (保護者アンケートより)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共働きで習い事に通わせることが難しい我が家では、授業後そのまま学校で活動できるのは大変ありがたい。</li> <li>・最後にクラブ活動見学会を実施してくださったことは、子どもの様子を見る良い機会となった。</li> <li>・学校の先生以外の大人と話すことや、異年齢の子と接することなど子供の成長にとってありがたい。指導者の方には感謝しかありません。</li> </ul> <p>(3) 年 2 回広報紙発行。地域での TBG 活動の認知と評価が高まった。</p> <p>(4) 保護者見学会の実施 (9 月 26 日(金)) 42 名の保護者が参加</p>																					
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の教育力を生かした継続的な活動とするための各団体との連携の強化</li> <li>○ 参加児童の増加に対応した指導者の確保</li> </ul>																				

## 活 動 内 容

- 1 参加費 無料
- 2 活動場所 市木小学校の運動場、体育館、音楽室
- 3 活動種目 サッカー、ミニバスケットボール、吹奏楽(ファンファーレ)
- 4 参加児童 4年から6年の児童の希望者
- 5 活動期間 4月から10月前期までの在校日 水曜と金曜の週2回
- 6 活動時間 授業終了後から午後5時までの1時間  
活動後の帰宅は、通学班に分かれた集団下校
- 7 活動回数 31回

## 活 動 風 景 ※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。

[役員/指導者全体会 4月18日(金)]

[活動初日のガイダンス 4月30日(水)]



[ミニサッカークラブ]

[クラブ見学会 9月26日]



[ファンファーレクラブ]



[ミニバスケットボールクラブ]



<p>団 体 名</p>	<p>加茂川を美しくする会</p>
<p>事 業 名</p>	<p>加茂川の環境保全事業</p>
<p>事業目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我々が子供の遊んだ、綺麗な加茂川を取り戻す。</li> <li>・環境保全を通じ、気持ちの良い遊歩道・通学道としたい。</li> </ul>

<p>事業成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の活動により加茂川の環境保全、景観づくり寄出来ている。</li> </ul> 
<p>今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員の高齢化による、担い手の減少。 (最大30余名が現在15名で活動) 平均年齢77歳</li> </ul> 

## 活動内容（風景）

- 川床、河川敷の草刈りを毎月実施。



啓蒙看板を設置



ごみ拾い

- 加茂川源流の整備を年2回実施。



加茂川源流の草刈り



川床・河川敷の草刈り

- 花壇の整備、彼岸花の植栽を実施。



花壇の整備



彼岸花の植栽

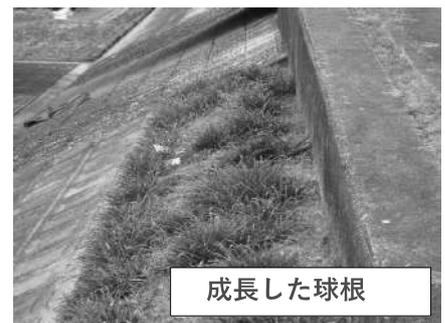
## 活動風景

※ 活動の様子を写真等で分かりやすく

### ※彼岸花植栽の様子



球根の植え付け



成長した球根



成長した球根



満開の彼岸花



※球根は3年をかけて移植。綺麗に生えそろうにはあと数年、気の長い話だが毎年の成長を見るのが楽しみ

団 体 名	JA 高橋テラスゆうきの会
事 業 名	こども食堂
事 業 目 的	<p>①JA 高橋テラスを拠点として、こども食堂に関する活動を行うことにより、地域の子ども達にとって安心できる居場所を作る。</p> <p>②食農教育（食育、農業体験）など地域農業への理解促進に資する活動をする。</p> <p>③会員相互の交流、研鑽、仲間づくり等を通じて、地域に必要な新たな活動のチャレンジ母体とする。</p>

事 業 成 果	<p>◎食事をバイキング方式に、各自で食べる量を選択制にしてから残菜が減った。</p> <p>◎出席者同志の交流が深まった。（居場所作り）</p> <p>◎生花の技能を持つシニアの方に行事の生花を生けてもらった。</p> <p>◎地域にある教会関係者から、プレゼント、イベント行事に参加していただいた。</p> <p>◎農業体験に参加した子ども、親から大変好評であった。</p> <p>◎フードパントリーとして米の配布を家族2Kg, シニア1Kg（夏休み、冬休みは家族のみ3Kg）特徴としている。</p>
今後の課題	<p>◎予約制で人数を把握して準備しているが、飛び込み参加があり、フードパントリーの準備品不足で苦労した。</p> <p>◎行事が年齢的幅が広く、中々取り組み出来なかった。</p> <p>◎地域重視しているが、隣接学区からの参加が多かった。</p> <p>◎運営ボランティアが当日になってみない把握できなくて、厨房担当の確保に苦労した。</p>

## 活動内容

◎地域の子ども達と参加する大人が協力して、全員が一緒に地元農産物を調理する。

◎農業や地元農産物を知ることを通じて、食と農の大切さを学ぶ。

◎子ども達と大人が世代の垣根を超え、地域の幅広い皆さんと交流する環境を作る。

◎高橋中学生ボランティアの参加で地域の方に、こども食堂の活動理解を進める。活動内容も積極的にPRしていく。

◎毎月第4日曜日にJA高橋テラスで11時～12時半に開催しています。

## 活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。



受付



イベント（吊り遊び）

（豊田ホープチャペル共催）



フードパントリー



シニアの生花



農業体験（芋掘り）



食事受付



食事風景（家族・シニア）

<p>団体名</p>	<p>池田町の環境を守る会</p>
<p>事業名</p>	<p>害獣対策事業</p>
<p>事業目的</p>	<p>農作物被害対策                   住民の安心安全を守る                  為に害獣の防除</p>

<p>事業成果</p>	<p>民家敷地内に猪が出没し、危険極まりない状態であり、田畑の害獣防止柵を壊し侵入、作物、畦道の崩壊する被害が発生。アニマルプロテクター（レーザー光線で威嚇）装置を設置。猪の出没動向をトレイルカメラで確認し対策を行なう。アニマルプロテクターレーザー照射により、被害減少</p>
<p>今後の課題</p>	<p>山あいに囲まれた地域で害獣（猪、鹿、狸、キツネ）出没範囲が広く、市道法面、田畑の崩壊があり、対策が恒久的に必要</p>

# 活動内容

- ・ アニマルプロテクター(撃退装置)を獣道、出没地に設置。獣の行動をモニターカメラで、確認し防除に努めました。
- ・ 農事組合管理(捕獲オリ4台) 獣捕獲に協力。エサやり、見回りを1週交代で行う。
- ・ 11月末日まで 猪142日出没 鹿10日出没  
4月～11月 狸8日出没 キツネ13日出没  
猪19頭捕獲  
鹿1頭捕獲



# 活動風景

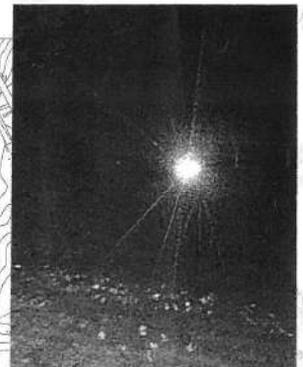
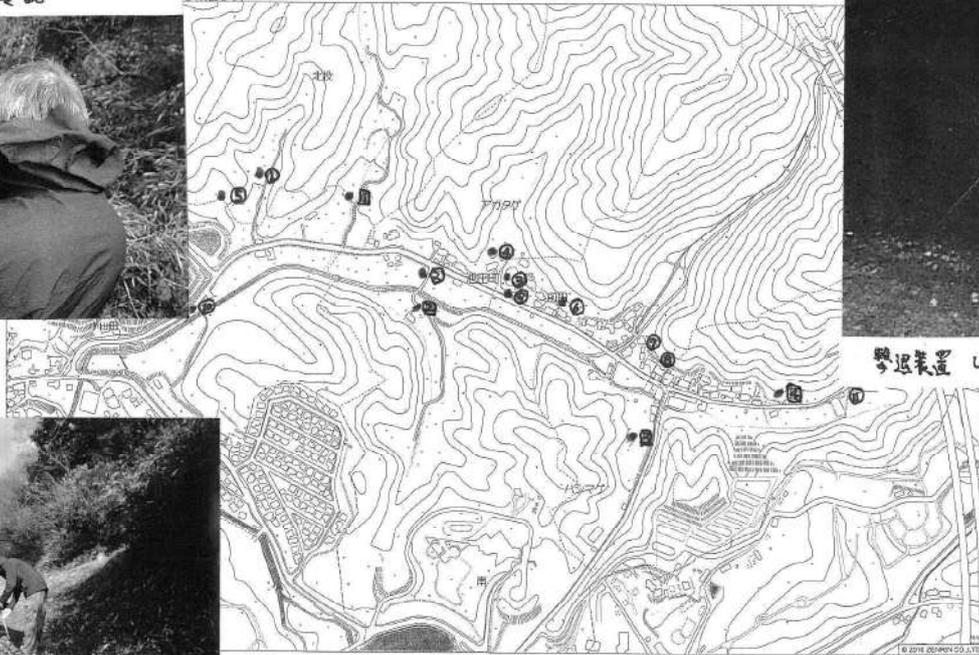
※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。

○ 撃退装置 ■ 捕獲オリ ● トイレカメラ

モニター画像確認



2.186 0-01



撃退装置 レーザー照射



撃退装置 設置

## 令和7年度わくわく事業 活動発表シート（高橋地区）

団体	にじいろといろ
事業名	自治区家庭への科学に基づく「せいといのち」の学びの普及と防犯事業
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>●活動地域の家庭に生物学的・科学的・統計的に正しい「せいといのち」についての知識と情報を広め、平等に学ぶ機会を設けるため専門家による講座を学校で定期開催。また防災訓練のような繰り返し受講の実現。</li> <li>●自身を守る知識や健康に生きる力を育み、自己肯定感の向上や性犯罪の抑制、パートナーシップの向上を図る。</li> </ul>

事業成果	<p>地域講座を2回開催</p> <p>（7/13 小学生向け、2/1 女性のための護身術講座）アンケートの回収率、満足度が高い（94%）・学校での性教育講座の開催がないとの事で、リピーターが多く、地域講座の開催を喜ばれる方が多かった。・学校開催を希望される方が多く、保護者の声として学校に届けたいとおっしゃっていただいた。</p>
今後の課題	<p>学校での性教育講座の開催が厳しい状況であるので、引き続き、地域講座の参加者から学校での開催を希望する声を上げていくようにしたい。</p>

# 活動内容

① 回覧板で講座の告知を久々にしています!!

活動の4年目、徐々に黄色のチカラが  
チカラが認識されてきました!!  
回覧板を見ながらの申し込みが、  
増えてきました!!

**みんなでおくる**  
からだ・こころ・せいのこと  
2025.7.13 (日)  
会場: 高橋中学校  
時間: 13:30 (受付13:00) ~ 17:00  
対象: 小学生(1~6年生)と保護者

**Uw-do**  
2025.7.21 (日)  
会場: 高橋中学校  
時間: 13:30 (受付13:00) ~ 17:00  
対象: 小学生(1~6年生)と保護者

## 包括的性教育の普及

人がうまれたら死ぬまでに安心して安全に生きていけるように  
学べる機会をどんな人にも届けてほしい。  
子どもたちも興味してもらうように働きかけています。

私は大切な  
存在なんだ!  
と伝えるは  
不容易な事  
なのに  
大切に思  
います。



あはれは大切なんだ  
あはれを伝える  
は難しい事  
だけど伝える  
は大切な事  
だからと  
思っています

## 小学生の話を聞く本の紹介

それぞれの年代に合った書籍や自分のイマココも大切なんだ!!と伝えるのが  
参加者の皆さんは、見出しを手紙で送ったり、本の名前をメモして送っています。  
子どもたちも学ぶための機会を手紙にしてのしる!!  
子どもたちが安心して手にとりやすい場へ届くことも目指しています。



ナカソの種を  
探して、お返しに  
させていただきます

## 小学生向け

包括的性教育講座を開催!!

- 16家庭 34名参加
- 参加した子どもの年齢  
小1:1人, 小2:4人, 小3:1人, 小4:5人,  
小5:2人, 小6:1人
- 内2回以上の参加: 24名 初参加: 10名
- くり返し受講する参加者が去年から更に増えてきました。
- 必要の情報は、受講する子どもの成長に合わせていきます。
- 毎年くり返し受講してくる参加者が増えてきていることから、  
この講座の必要性が改めて大切だと感じています。

# 活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。

## 小学生講座のようす

お父さんとお母さんに家族で参加、友達と参加に子どもが増え、  
家族や友達と共通した知識があることは安心・安全に暮らしやす  
くなる一歩だと感じました。子どもが学ぶ機会をもつ  
機会が望みですが、こうして毎年イベント開催させることで  
小学生の年齢が広がっている事を感じます。  
講座では親子同い友達同いで科学的視点からからだの事を学びます。  
その後、大人だけの講座の感想をシェアする時間と設けています。  
参加者同士の世代違いを互いに知り合うことで、学びが深まります。  
子どもたちはスタッフが見守り、性教育に関する本と手にとりやすい場へ届く  
機会をいただいております。



科学的な視点を通して出産について学ぶ



スライドや人形を使いながら  
からだについて 知ることができます



ダンスで 身体を動かしながら楽しく学びました

護身術講座 ※今年2月に開催しております。2月に開催します!!

前半は 座学で護身術について学びます。  
後半は 実践で護身術について学びます。自分の身を守るの大切さとともに、  
女性も「小さな声」で自分の身に危険が及ぶと知らせる方法を学びます。  
実践では、実際に声を出しながら対処方法を学びます。

実践では、実際に声を出しながら対処方法を学びます。  
実践では、実際に声を出しながら対処方法を学びます。



座学では、実際に声を出しながら対処方法を学びます。

暮らしに繋がっていくのを感じました。  
今年も2月1日に開催するので(活動内容のチラシ参照)  
高橋中学校区に住むご地域の皆さんに  
ぜひ参加してほしいです。  
(小学5年~大人の女性に呼びかけ)



先生の話が、声に出す練習

私たちがにじむというの  
メンバーです!!

高橋中学校区で暮らす子ども  
たち6人の母が、  
子どもたちの安心・安全に暮ら  
せる日々を、  
「さあ、さあ、さあ」と  
「さあ、さあ、さあ」と  
「さあ、さあ、さあ」と  
「さあ、さあ、さあ」と



何度もくり返し声を出して練習



何回もくり返し声を出して練習

# 令和7年度わくわく事業 活動発表シート

(高橋地区)

## ○団体名

- ・ 岩本川創遊会

## ○事業名

- ・ 親子が創る遊ぶ育むふるさとの川

## ○事業目的

- ・ 地域住民の手で生きものが住みやすい川づくりを行い、岩本川の自然を保全する
- ・ 『川遊び体験会』を行い、親子でふるさとの自然や魅力を体験するとともに、平井小学校の川学習課外授業のフィールドとして継続的に活用してもらう
- ・ 身近にある岩本川に愛着をもち、ゴミ拾いや草刈りなどふるさとの川を地域住民の手で育む

## ○活動内容

### ●定期的な活動

- ・ 毎月第4日曜日 草刈りとゴミ拾い（4月～11月）

### ●主な活動

- ・ 5月20日 平井小学校川学習授業(4年生)をお手伝い
- ・ 9月30日 平井小学校川学習課外授業(2年生)をお手伝い
- ・ 11月26日 平井小学校川学習課外授業(4年生)をお手伝い

★扶桑町自治区・百々町自治区・豊田市矢作川研究所のみなさん  
ご協力有難うございました！

## ○事業成果

- ・ 自然が豊かでいつもきれいな『ふるさとの川』
- ・ 休日に川遊びを楽しむ親子が増えた
- ・ 平井小学校川学習課外授業のフィールドとして毎年活用

## ○今後の課題

- ・ 協力団体の活動停止などで、今後『川遊び体験会』などイベントの開催が難しい
- ・ 最近では春から蒸し暑い日が多く、作業が大変
- ・ 若い世代の新規会員を増やし、活動の持続性を確保したい

## ○活動風景



令和7年度わくわく事業 活動発表シート (高橋地区)

団 体 名	鞍ヶ池あじさいの道
事 業 名	鞍ヶ池あじさいの道整備事業
事 業 目 的	1994年から鞍ヶ池公園に植栽してきたあじさい11,000本を手入れすることで日本一の花いっぱい運動を展開する。

事 業 成 果	<p>鞍ヶ池公園内のあじさい周辺の雑草やササを刈り取り、見通しを保つことで、きれいなあじさいを咲かせることができた。</p> <p>また、来場者の目を楽しませることができた。</p>
今後の課題	<p>活動範囲が広く、メンバーの減少や高齢化により対応が難しくなっている。また、イノシシなどの獣害による被害も増えている。</p>

## 活動内容

- ・ ほぼ毎日のように少しずつ草刈、剪定、追肥、花摘み、イノシシ対策等を行っている。



## 活動風景

30周年記念特別祭を開催しました





# 美里地区

<p>団 体 名</p>	<p>御立花の会</p>
<p>事 業 名</p>	<p>花いっぱい推進運動</p>
<p>事業目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域住民が利用する児童館・子供たちが利用する児童遊園地内に設置されている花壇に美しい花を咲かせ、楽しく過ごすことの出来る場所とすること。</li> <li>● 年2回いろいろな種類の花を植えることで、何時でも花の観賞ができる場所とし、多くの地域住民の皆様が訪れて楽しむことのできる花壇づくりとすること。</li> <li>● 子供から高齢者の皆様の花の観賞に訪れる機会が増えることにより、今まで交流のなかった人との対話や心の触れあいが生まれることとなり、新しい友人としての付き合いや交流が生まれる場所とすること。</li> </ul>

<p>事業成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 計画どおり実施でき、しかも管理が上手くできたため地域の皆様から感謝され、毎年この環境ができるよう激励の言葉を耳にし、この事業が続く限り頑張る励みが生まれたこと。</li> <li>● 子供から大人までの幅広い層の花の鑑賞者が年々増加しており、花を大切に作る心が生まれて地域交流の幅の広がりが生まれたこと。</li> <li>● 誰もが参加して体験することにより、さらに仲間づくりの輪を広げようとの声が高まり、後継者づくりの機運が高まってきたこと。</li> </ul>
-------------	---

<p>今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 花の配置について・美しい花の観賞できる花壇づくり対策について</li> <li>● 枯渴を避ける水打ち対策・長持ちさせる花の管理対策について</li> <li>● 花に適した土づくり対策について・肥料・追肥の管理対策について</li> <li>● 幅広い年齢層の会員確保と後継者づくり対策について</li> </ul>
--------------	--

## 活動内容

- 4月・花壇づくり・年間計画の打ち合わせ
- 5月・土づくりのため肥料入れ・花の配置検討会
- 6月上旬・花植え・以後水打ち・花の手入れ
- 7～10月中旬迄・花の管理・水打ち・枯れ草取り・枯葉の整理・担当者を決め一週間交替での監視・管理
- 10月中旬・花の片づけ・秋用の花壇づくり肥入れ・耕作、花の配置検討会
- 11月上旬・花植え・以後水打ちや花の管理・担当者決め一週間交替での管理・監視、3月迄継続
- 毎月第一土曜日会員の打ち合わせ・意見交換会開催

## 活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。



春の花植えの作業状況



秋の花植えの作業状況



# 令和7年度わくわく事業活動シート (美里地区)

団体名：美里地区高齢者クラブ連合会フラワー友の会



美里交流館花壇美化活動

事業名：美里交流館花壇整備 による潤いのあるまち事業

事業目的：①美里高齢者クラブのボランティア精神の醸成  
②美里交流館の花壇の美化活動に貢献  
③地域の方々に心地よい美しい花壇環境の提供

## 活動内容

活動内容	実施日	内容
花の植え替え作業	春 6月18日 秋 10月30日	10クラブを春と秋に分け花植え実施 (サルビア マリーゴールド 葉ボタン等)
日常の水まきと 草取り	4月から翌年3月まで	10クラブで1週間交代の当番制で実施した

# 活動風景

春の花植え 6月16日



秋の花植え 10月30日



# 事業成果

- ①クラブ員のボランティア精神の醸成ができた
- ②美里交流館の花壇美化活動に貢献できた
- ③地域の方々や交流館利用者にもきれいな花壇で気持ちに安らぎを与えることができた

# 今後の課題

## ①必要経費の負担：

- ・交流館花壇ボランティア活動は、必要経費中10%の美里高連負担が必要である。
- ・美里高連の会費収入減に伴い10%の経費負担は重荷である。

## ②今後の継続活動の課題：

- ・休みの無い活動（当番制）（雨天時のみ休み）
- ・夏季の厳しい猛暑の中での体力的負担と、高齢者の健康管理（熱中症予防）
- ・会員の高齢化進展による活動維持が難しくなる
- ・自宅と交流館間のくるま移動と事故防止

団 体 名	東山町元気アップ会
事 業 名	元気で長寿の町、 健康東山自治区の街づくり
事 業 目 的	東山自治区の高齢者(65歳以上)が集い 仲良く健康づくりの輪を広げて参加者全員が 健康増進し心身ともに元気アップすることを 目的として活動する

## 活 動 内 容

定期活動(月2回~3回)

- 脳トレ    ○ストレッチ体操    ○筋トレ
- レクリエーション(各種ゲーム等)

いつでも元気であるために、運動すること  
頭を使うこと、人と交流することを 目的とし  
定期活動をしています。

その他の活動

- 豊田市生涯学習出前講座受講
- グループ交流会参加
- 講師派遣を受け活動の指導を受ける
- クリスマス会実施

事業成果

毎回の参加者も40名近くいて、好評です、  
 高齢者や1人住まいの人が集い話し笑顔で体操や  
 ゲームなど体を動かして楽しくひと時を過ごし  
 元気アップして、参加して良かった、東山自治区に  
 住んで良かったと、思えるように活動している。

今後の課題

○構成員の育成  
 構成員が高齢化して後に続く人材がなく  
 新しいリーダー養成に困っています。

活動内容



家田病院 出張講座



☆毎回：腸活体操  
 豊田市ご当地アイドル  
 Star☆Tの和久朱里さんと  
 一緒に作成した体操です！  
 みんなで踊りましょう！！

腸活セミナーコース

頑張って全コース参加しましょう。  
 腸を元気にして毎日楽しく！！

9/5 (金)	10/2 (金)	10/31 (金)
①便秘って何？	②便秘と腸とおしり	③便秘とがん
正常な排便とは？ 便秘の原因は？ 腸に負担を かけず、自分の身体を チェックします。	便秘に関係する 腸を正しい感覚に ついて触ります。	便秘にがんはどうか 腸活するのって 便秘についても 触ります。
お名前： 〒490-0000 豊田市中区 〒490-0000 豊田市中区		
☆毎回：腸活体操 豊田市ご当地アイドル Star☆Tの和久朱里さんと 一緒に作成した体操です！ みんなで作っていきましょう！！ 家田病院 づるまき亭 (052) 81-1000 豊田駅前		

定期活動



三九郎東リハビリテーション病院  
 (健康指導講座)



豊田市の出前講座



豊田市の派遣講師の講座



団体名	交流のかけ橋“ボッチャ”
事業名	ボッチャを通じて世代間交流を図り 地域に広める事業
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ボッチャを通じて人と触れあひ、心身の健康維持努める</li> <li>② 地域の同世代及び世代間交流を通じて地域の人達との親睦を図る</li> <li>③ 子ども園、小学校、老人施設などを訪問し、ボッチャの普及に努める</li> </ul>

事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月3回 会員の技術向上の為、試合形式の練習試合 (年3回 会員のみの大会実施)</li> <li>・ 老人施設(年3回)</li> <li>・ 子ども園(年1回)</li> <li>・ 学童クラブの小学生(夏休み1回)</li> <li>・ 交流館小学校、保護者(夏休み2回)</li> <li>(各施設を訪問して、ボッチャ競技の普及)</li> </ul>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ “ボッチャ”という競技をほとんど知らない人々が対象なので誰でもわかりやすく楽しい競技という事で推進していく事が大切である。</li> <li>・ 毎回反省会(意見交換)をしてスタッフ間の意思疎通を図る</li> <li>・ エト作りやボッチャの用具(ボール等)を会員全員で共有する必要がある</li> </ul>

# 活動内容

- ① 講師招へいによる研修会 (年4回)  
 ルールの研修と技術向上を目的とする
- ② 老人施設訪問 (年3回)  
 老人施設を訪問し、利用者の方との交流を図る
- ③ 小学生との交流 (年3回)  
 世代間を越えて、父兄の参加もあり、  
 ホッパの普及を図る。
- ④ 野見子とむ園訪問  
 子とむ園の子とむ達とホッパで交流

# 年間活動

4月	わくわくスタート 講師招へいによる研修会	東山体育センター 12名
5月	講師招へいによる研修会	東山体育センター 12名
6月	老人施設訪問	とよ下苑 25名
7月	講師招へいによる研修会 五ヶ丘小学校学童へ訪問	東山体育センター 12名 五ヶ丘小学校 30名
8月	老人施設訪問 小学生とホッパを楽は会(2回)	とよ下苑 25名 みさと交流館合計40名
9月		
10月	講師招へいによる研修会 野見子とむ園訪問	東山体育センター 12名 野見子とむ園 18名
11月		
12月	老人施設訪問	とよ下苑 20名
1月	今年度のわくわく活動の整理とコトライン 修正と修理	東山体育センター 12名
2月	来季の役員決めと予算及び活動計画作成	みさと交流館 12名
3月	年間の反省	みさと交流館 12名

# 活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。

講師を招いて  
研修会



五ヶ丘小学校の  
学童の子とむ達  
との交流。



老人施設の  
訪問時、  
手ぶらメダルを  
プレゼント



みさと交流館に  
訪ねて小学校  
父兄といっしょに  
楽は



とよ下苑の利用  
者の方と交流  
楽しんでおしゃべり



野見子とむ園  
で、子とむ達4  
組めとのホッパ  
を楽はんで  
もらう。



団 体 名	美里二区元気アップ教室
事 業 名	地域住民の健康アップ事業
事業目的	<p>①地域住民相互の団欒の場を提供する。</p> <p>②身近な所で健康づくりの場を提供し 体力強化を図る。</p>

事業成果	<p>① 参加される人の平均25～30名と多く嬉しく思います。</p> <p>② 教室の雰囲気も非常に明るく笑顔が絶えないのが自慢です。</p> <p>③ 会員相互の一層のコミュニケーションが図れたこと。</p> <p>④ マンネリ化しない為会員の意見を聞きながら趣向しながら進めています。</p>
今後の課題	<p>① 高齢化が急に進む中、若い人を増やすか自治区と連携をしながら進める。</p> <p>② 男性の参加者が増加傾向の中、更なる取り組みが必要。</p>

## 活動内容

- ① 毎月第一月曜日、第三月曜日 10 時～12 時区民館で開催。
- ② 当日の体調の聞き取り後、検温測定、血圧測定、酸素濃度測定、血管年齢。
- ③ リーダーから身近な出来事（健康、交通安全、防犯等）。
- ④ 準備運動としてラジオ体操第一。
- ⑤ 坂本九の明日があるさ、わらべの曲のもしも明日が、高原列車が行く等体操として活用している。
- ⑥ 日めくりによる筋力トレーニング、ストレッチ。
- ⑦ マンネリ防止として、スタッフで考えたゲーム・遊び等。

## 活動風景

※ 活動の様子を写真等で分かりやすく



健康づくりリーダー講師による体操。

6月2日



健康づくりリーダー講師による体操。

8月4日



中北薬品によるセミナー開催

「睡眠と食事」。

8月18日



ヘルサポーターリーダーによる体操。

10月6日



中北薬品によるセミナー開催

「腸内環境と運動、食事」。

10月20日



看護師、管理栄養士を

招いての講話。

12月1日

<p>団 体 名</p>	<p>御立 PSG(ピン、シャン、元気) 倶楽部</p>
<p>事 業 名</p>	<p>御立元気アップ教室</p>
<p>事業 目的</p>	<p>① 地域の高齢者住民の健康(体の健康、頭の健康、心の健康)づくりに資して、安心して住み続けられる地域づくりを推進する。</p> <p>② 多くの地域住民参加により、地域の連携を強化し、明るく住み良い地域づくりを目指す。</p>

<p>事業 成果</p>	<p>1) 年間活動として地域住民が一緒になって取り組むことにより、地域の連携を図ることができ、明るく住み良い自治区づくりに大いに貢献できた。</p> <p>2) 地域高齢者、住民の健康(体の健康、頭の健康、心の健康)づくりに大きく寄与でき、皆に喜んで頂いた。</p> <p>3) 多くの地域住民参加により、地域の連携を密にし、コミュニケーションが良くなり、明るく住み良い地域づくりができた。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>1) 活動をこれからも継続、活性化させる為の後継リーダーの育成が急務</p> <p>2) 真に必要な独居、引きこもりがち高齢者への活動参加の呼び掛けを強める</p> <p>3) もっと多くの地域高齢者住民に活動を理解、認識して参加してもらう為のPR、口込み活動を広く進める。</p>

## 活動内容

「元気アップ教室」の開催で地域高齢者の健康維持、促進

- ・**教室の特徴:** バリエティに富んだ教室内容を企画し、和気あいあいと楽しく、笑顔一杯の教室です。男性が多く、夫婦で仲良く参加もあります。
- ・**活動内容:** ①健康チェック、脳トレ、Gコミュニケーション  
②:元気アップ、筋トレ体操(外部専門講師による)(1H30M)  
③;DVD体操、レク(ヘルサポリーターによる)  
④;徹底したコロナ感染防止対策での教室実施と各自の健康管理
- ・**活動日時、場所:** ・令和7年4月～令和8年2月まで11ヶ月 ・毎月第2,4水曜日  
2回/月 22回/年 ・9:45～11:45(2H) ・御立児童館遊戯室
- ・**役員、会費:** ・役員(構成員) 代表、副代表、会計、アシスタント、アドバイザー  
・会費 1,500円/年 ※地域会議わくわく事業より援助を受けている。

## 活動風景



団体名	<b>とよた子育て交流館</b>
事業名	子育てを地域みんなでつながり、お互いに支え合う事業
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てが孤独にならないようにつながりを持つ</li> <li>・子育て世代だけではなく、多世代との繋がりによる子育てができるまちづくり</li> <li>・地域内の繋がり強化により緊急時にも助け合える地域づくり。</li> </ul>
事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1回美里交流館でイベントを開催したことで、地域の人々の繋がり場を作ることができた。</li> <li>・昨年の成果である多世代との交流ができたことにより、シニア世代に畑でのさつまいも作り講師、さつまいもを使ったお菓子作りの講師になって頂き子育て世代との交流ができた。子育て世代の横のつながりにもなった。</li> <li>・畑での賑わいにより地域の方の目に留まり、地域の方からの提案により、餅つき会を開催できた。地域ととよた子育て交流館のコラボとなった。</li> </ul>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美里地域全戸回覧、SNS を利用しての広報活動はしてきたが情報がなかなか届いていなかったので広報の仕方を工夫する。</li> <li>・地域の方との多世代交流ができるよう繋がりを増やしていく。</li> <li>・地域課題にも注目していく。</li> </ul>

活動内容

月	内容	参加人数	月	内容	参加人数
4月	ミーティング	7人/2H	5月	さつまいも苗植え体験	6組/2H
6月	フラトレ&家族写真撮影会	10人/2H	7月	マルシェ おさがり交換会	70人/2H
8月	防災についてWS	37人/2H	9月	マルシェ おさがり交換	140人/3H
10月	さつまいも堀り	7人/2H	11月	さつまいものケーキ作り	24人/3H
11月	塗り絵キーホルダー作り	51人/5H	1月	ほっこりご飯会(餅つき、豚汁、焼き芋)	58人 3H
2月	マルシェ おさがり交換会	未開催	3月	こども園で人気のおやつ作り	未開催

・おいもプロジェクトとして、さつまいも苗植え、芋ほり、さつまいもケーキ作りと畑を通して多世代、同世代との人の繋がりを感じられることができた。

**5月 さつまいも苗植え**

美里交流館朝市をしている中塚さんの協力によりさつまいもプロジェクトをスタートすることができた。

さつまいもの苗を植えて、水をたっぷりあげるその後、二十日大根作りもする。



**6月フラトレ  
家族写真撮影会**



**7月マルシェ&おさがり交換会**



**8月防災WS**



**9月マルシェ&おさがり交換会  
うたごえシュシュコンサート**



**10月さつまいも掘り**



**11月さつまいもケーキ作り**

美里地区お住まいの原さん講師による



**美里交流館20周年**

高校生、大学生のメンバーも手伝ってくれました

**1月餅つき、豚汁、焼き芋会**

さつまいもプロジェクト中塚さん&松澤さんのご自宅解放により開催できました



令和7年度わくわく事業 活動発表シート

(美里地区)

団体名	美里・拳母音頭保存会
事業名	美里・拳母音頭を通じた地域活性化事業
事業目的	<p>各種イベント参加や、施設訪問にて、地域住民を巻き込んだ活動を実施することにより                  住民の生活や意識に変化を与え、交流を促進し                  最終的に「明るい元気な地域」を作る。</p>

事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベントや施設訪問にて、踊りを見て、感じてもらい、その後一緒に踊ることにより楽しさを体験して</li> <li>最終的には、地域に明るさを提供→活性化を図れた</li> <li>・「美里ふれあい音頭」「拳母音頭」など地域名の踊りを通じ郷土意識の高揚が図れた。</li> <li>・会員(主に高齢者)相互のコミュニケーションが図れ、心身の健康維持増進が図れた。 →生きがいつくりに貢献</li> </ul>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連団体(社会福祉協議会など)、および地域との連携を密にし活動内容の幅を拡大</li> <li>・将来を見据えた人材の育成→後継者候補の人選と役員業務の移行</li> </ul>

# 活動内容

## 役員会

メンバー:役員+講師  
 頻度 :月1回、練習前週木曜日  
 議事 情報展開、活動計画策定など

## 練習

メンバー:全会員  
 頻度 :月1回 第3日曜日  
 場所 :美里交流館 多目的ホール

## イベント参加、施設訪問

企画 :基本は年計に沿って計画実施  
 各種情報によりその都度柔軟に対応

月	役員会			練習			イベント。施設訪問など		
	実施日	実施日	出席者数	実施日	活動内容	場所	出席者数	参加者数	
4	17	20	29						
5	15	18	27	5/28	・東山デイサービス訪問	・東山デイサービス	20(男5、女15)	30	
6	12	15	26	6/18 6/28	・とよた苑特養訪問 ・シニアの学芸会	・とよた苑 ・美里交流館	20(6,14) 22(7,15)	70 100	
7	17	20	23	7/6	・豊スタおいでん夏まつり出演	・豊田スタジアム特設ステージ	22(8,14)	80	
8	14	17	23	8/2 8/15 8/25	・東山盆踊り参加 ・橋下音楽祭参加 ・とよた苑デイサービス訪問	・東山自治区広場 ・豊田大橋下 ・とよた苑デイサービス	14(5,9) 13(5,8) 16(5,11)	100 100 40	
9	18	21	23						
10	16	19	25	10/22	・つばさデイサービス訪問	・つばさデイサービス	17(5,12)	30	
11	13	16	21	11/2 11/9 11/19	・美里ふれあいフェスタ出演 ・美里1区秋祭り出演 ・ほっとかんデイサービス訪問	・美里交流館 ・美里1区区民会館 ・ほっとかんデイサービス	23(7,16) 11(3,8) 17(6,11)	150 50 40	
12	18	21	23						
1	15	18							
2	12	15		2/18	・東山デイサービス訪問予定	・東山デイサービス			
3	14	15		3/	・とよた苑特養訪問予定	・とよた苑			
小計			220名 90%		・11回実施+2回予定 施設訪問:7回。 イベント参加:6回		173名出席 12名現在	718名参加 12名現在	

# 活動風景

5/18 練習を終えて



6/18 とよた苑 特養訪問



5/28 東山デイサービス訪問



7/15 橋下音楽祭参加

11/2 美里ふれあいフェスタ出演



7/6 豊スタおいでん

夏まつり出演



多くの参加者と楽しく!

令和7年度わくわく事業 活動発表シート (美里地区)

団体名	野見山朝のラジオ体操の会
事業名	ラジオ体操を通して地域づくり&健康づくり事業
事業目的 「地域のコミュニティづくり、健康づくりと福祉の推進」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みには、地区の子ども～親～祖父母世代にも参加を呼びかけてコミュニティづくりを進める。</li> <li>・年に2度健康、福祉等に関する講座を開催して地域づくりを進める。</li> <li>・花壇づくりによる景観づくりをする。</li> <li>・公園の環境整備(不法なゴミ捨て拾いと落ち葉掃除、草取り)</li> </ul>

### 活動内容

- ・夏休みのラジオ体操を通して、子ども達とのコミュニティづくり。
- ・ラジオ体操講師を招いてラジオ体操の実践・講義で効果を多くの区民の方に知ってもらう。
- ・公園の環境美化活動として、草取りや落ち葉清掃、不法投棄物拾いの実施。
- ・公園の花壇に花を植えての周辺の美化活動。

## 事業成果

- ・ラジオ体操のある時は毎回草取りをして、公園がきれいになった。
- ・花壇の整備で環境美化になっています。
- ・不法な投棄物を片付けていつも使いやすい公園が保たれています。
- ・夏休みのラジオ体操には多くの子どもが毎日参加してくれてコミュニティづくりになりました。

## 今後の課題

- ・後継者がいない。

## 活動風景

※写真等



令和7年度わくわく事業 活動発表シート ( 美里地区 )

団体名	お茶の間サロン
事業名	子どもを通して「地域みんなが家族」
事業目的	<p>【 達成目標 】</p> <p>* 子どもを中心とした交流を通して、自治区の住民が「地域みんなが家族」と感じられる地域にする</p> <p>【 全体計画 】</p> <p>* 子どもと地域の住民が交流できる事業を実施する</p> <p>* 子どもと自治区外の人が交流できる事業を実施する</p> <p>* 構成員の年齢層を広げる ☞ 若い人を勧誘する</p>

事業成果	<p>【 子どもの夏祭り」行事を通して】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他自治区の大勢の子どもの参加があった</li> <li>・ 自治区の幅広い世代の参加があった</li> </ul> <p>【 「七夕飾り」・「しめ縄作り」行事を通して 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもと家族のきずなが深まった</li> </ul> <p>【 「餅つき」行事を通して 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共同作業の楽しさを体験してもらう</li> </ul>
今後の課題	<p>【 構成員が長く続ける意義の共有化が必要 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども会役員以外の親も運営に参加しているが子供が中学生になると外れる</li> <li>・ 構成員として残ってもらえるようにする</li> </ul>

# 活動風景・活動内容

(1/2)

\* 写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください

## <七夕飾り・コマ遊び>

日時：6月28日(土)  
場所：美里1区区民会館



お願い事や色々な折り紙を飾りつけました (折り紙は高齢者が指導)



折り紙  
&  
コマ



色々なコマで遊びました

## <しめ縄作り>

日時：12月20日(土)  
場所：美里1区区民会館



マイしめ縄を玄関に飾ります



## <子どもの夏まつり>

日時：8月23日(土)  
場所：美里1区区民会館

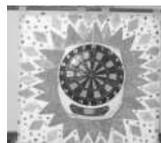
(2/2)



早くから大勢の子どもが来場



ひまわりの取材



ダーツ



シャボン玉



コリント



色々なゲームで楽しみました (6種類)



色々な物をたくさん食べました (12種類)

## <餅つき>

日時：1月23日(土)  
場所：美里1区区民会館



お餅が美味しかったです



ダントツ一番人気  
最後は子どもに一番人気の花火です

団 体 名	<b>東山ぐうぐう食堂</b>
事 業 名	美里地区の地域活性化のための こども食堂・フードパントリー事業
事 業 目 的	こども食堂(地域食堂)に関する活動を行うことにより、地域のこどもたちをはじめとする地域住民、近隣地域の市民にとって安心できる居場所をつくることを目的とする。

事 業 成 果	<p>・こども食堂では、こどもから大人までたくさんの方たちが食事にきてくれました。今年度平均して、こども60名前後・大人5名前後の方々がきてくれた。</p> <p>未就学児から高校生まで幅広い年齢層のこどもたちが利用し東山ぐうぐう食堂は、こどもたちや各家庭の安心できる居場所となってきている。</p> <p>・おすそわけ会(フードパントリー)では、企業様からの支援品が少なくなっている中でも、二ヶ月に一度は計画通り開催することができた。今年度平均して、こども30名前後・大人40名前後の方々がきてくれた。おすそわけ会の方は、こどもだけでなく多くの大人から高齢者まで幅広く利用され、地域の方たちの大切な生活の礎となっている。</p>
今後の課題	<p>・活動を円滑、かつこどもたちの話し相手遊び相手となるような若い世代のボランティアの充実。</p> <p>・協力企業への継続的な支援協力をお願い。PR活動。</p> <p>・一人でも多くの必要な世帯へ認知してもらうために、行政からの参加の呼びかけ協力を求める。</p>

# 活動内容

	開催日時	活動内容	参加人数(延べ人数)
4月	6日 おすそわけ会 16:00~17:00	おすそわけ会 ▶ フードパントリー	【子ども】108名 【大人】47名
	21日 こども食堂 15:00~19:30	こども食堂 ▶ 子どもと一緒に食事を作り食べる	【運営スタッフ】9名 【ボランティア】7名
5月	19日 こども食堂 15:00~19:30	こども食堂 ▶ 子どもと一緒に食事を作り食べる	【子ども】75名 【大人】5名 【運営スタッフ】6名 【ボランティア】1名
6月	1日 おすそわけ会 16:00~17:00	おすそわけ会 ▶ フードパントリー	【子ども】92名 【大人】53名
	23日 こども食堂 15:00~19:30	こども食堂 ▶ 子どもと一緒に食事を作り食べる	【運営スタッフ】9名 【ボランティア】5名
7月	21日 こども食堂 15:00~19:30	こども食堂 ▶ 子どもと一緒に食事を作り食べる	【子ども】41名 【大人】6名 【運営スタッフ】5名 【ボランティア】4名
8月	3日 おすそわけ会 16:00~17:00	おすそわけ会 ▶ フードパントリー	【子ども】71名 【大人】38名
	25日 こども食堂 15:00~19:30	こども食堂 ▶ 子どもと一緒に食事を作り食べる	【運営スタッフ】9名 【ボランティア】10名
9月	15日 こども食堂 15:00~19:30	こども食堂 ▶ 子どもと一緒に食事を作り食べる	【子ども】41名 【大人】4名 【運営スタッフ】4名 【ボランティア】5名
10月	5日 おすそわけ会 16:00~17:00	おすそわけ会 ▶ フードパントリー	【子ども】73名 【大人】40名
	13日 こども食堂 15:00~19:30	こども食堂 ▶ 子どもと一緒に食事を作り食べる	【運営スタッフ】9名 【ボランティア】9名
11月	24日 こども食堂 開催中止 (インフルエンザ蔓延防止のため)	こども食堂 ▶ 開催中止	
12月	7日 おすそわけ会 16:00~17:00	おすそわけ会 ▶ フードパントリー	【子ども】127名 【大人】50名
	22日 こども食堂 15:00~19:30	こども食堂 ▶ 子どもと一緒に食事を作り食べる	【運営スタッフ】10名 【ボランティア】8名
予定	1月12日・2月23日・3月23日	おすそわけ会 ▶ フードパントリー	
	こども食堂 15:00~19:30 2月1日 おすそわけ会 16:00~17:00	こども食堂 ▶ 子どもと一緒に食事を作り食べる	



# 活動風景

## こども食堂のようす

### おすそわけ会



### こども食堂

#### 食事の風景



#### 食事メニュー



#### こどもたちのようす



令和7年度 わくわく事業 活動発表シート (美里地区)	
団体名	<b>宝来お助け隊</b> 令和7年度3年目 自由に集まり・自由に活動
事業名	安全にラリー応援と、草刈・高圧洗浄お手伝い
 <b>事業目的</b> 	<b>テーマ：安全で安心な地域づくりを推進</b> 「豊田市で4年目の開催である、WRCラリージャパン」の沿道応援を”安全に開催”することと、高齢者にとっての困り事、技術等が必要な作業のお手伝い、お助けをする。 1) <u>WRCラリージャパン沿道応援企画・実施</u> を“安全第一”で推進・開催し、ラリーの楽しさを知っていただく！ 2) <u>草刈り機活用</u> 東山小校庭・自治区広場⇒(安全お助け) ※草増大による高齢者操作困難・専任者必要(3回実施/年) 3) <u>高圧洗浄機を活用した「地面の清掃」</u> ⇒(コツがいる作業！) ※美里交流館出入口周辺、外側駐車場周辺の徹底清掃

 <b>事業成果</b> <small>とよたのエがまになる市民活動ラリー</small>  <b>RALLY</b> <small>みんなでつなぐ!!</small>	1. <u>WRC・ラリージャパンの“安全な沿道応援”実施</u> ※市・市民活躍支援課に登録！ 「道路使用許可申請実施」警察！ ①美里地区コミ会議 フェスタ11/2 「ラリーコーナー開設」150名 ②沿道応援活動の主催・実行11/6 東山町区民会館前⇒外環状 250名 2. <u>草刈り機安全活用による 草刈り支援</u> (草運搬含む) ①東山小学校運動場・校庭・プール・体育館周りの草刈り実施 年間(春5月、夏8,9月、秋10,11月)4期間 延べ15日 ②自治区ちびっ子広場の草刈り(草刈り機活用支援)運搬は自治区対応 (6、10月 環境美化対応 及び夏休み他)4期間 延べ12日 3. <u>高圧洗浄機活用による 施設土間他の汚れ、徹底清掃</u> ①美里交流館“フェスタ”前の土間清掃(駐車場・玄関前、2日間実施) ※館内清潔維持の目的で、玄関に泥汚れ持込禁止(発生源対策)
<b>今後の課題</b>	活動3年目 有志数名が同意して参加、ライン等を使って情報を共有しながら、連絡し協力者 数名入隊！増員なる！ <u>ラリー応援拡大！、草刈り、高圧洗浄の 積極継続実施！</u> ☆仲間と一緒に・楽しくやれるのが一番！☆

# 活動内容と風景 1

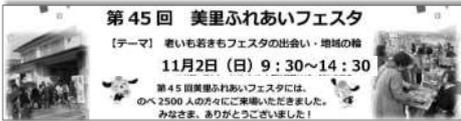


## 1. WRCラリージャパンの沿道応援実施

2025.11.6 鞍ヶ池SSに向けて！

＜沿道応援に250名の参加＞

＜ふれあいフェスタPR＞



ラリー担当隊員

＜ラリージャパン応援コーナー＞  
神池公園で展開！



隊員による準備



応援サイン



勝田貴元選手の応援

応援メッセージ記入



01 勝田貴元選手

沿道応援



03 区民会館前 勝田貴元選手



02 太田市長様 東山区民会館前

太田市長様より激励！  
東山町区民会館へ☆



04 区民会館前 白バイ隊



応援グッズの配布！



ラジコンカーで遊ぼう！

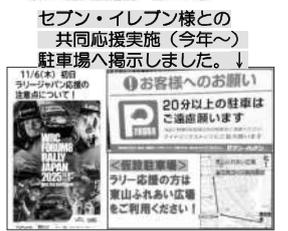


自作の応援  
缶バッジ

市より  
手旗支給



沿道応援風景！



セブン・イレブン様との  
共同応援実施（今年～）  
駐車場へ掲示しました。！

# 活動内容と風景 2

## 2. 草刈り機の安全活用

### ①東山小学校・校庭他 草刈り支援

実施結果 提出報告書！



4. 草刈り実施結果報告  
前回6/1の残り、プール西側の草刈りを実施しました。



※今後の草刈り予定  
プール西側半分、体育館前・倉庫は、現状を鑑みて、7月～8月連休まで実施させていただきます。

### ②自治区 ちびっ子広場草刈り支援



刈った草 集め！

草刈前

草刈後

区長様も協力！

ご苦労様！

集めた草集合

### 3. 高圧洗浄機の活用＜美里交流館周辺＞

令和7年度 美里交流館「ピカピカ作戦」実施報告書！

令和7年9月29日  
宝来お助け隊  
同体 隊



○目的：美里ふれあいフェスタ開催に向けて  
玄関前を「清潔・滑り」状態にする。

★フェスタ開催日  
11月2日（日）

○高圧洗浄機による清掃  
■9月29日（月）完了  
＜東側駐車場通路付近  
及び東側玄関周り＞

○実施者（ボランティア）  
「宝来お助け隊」

○実施報告

日：9月29日（月）  
時刻：7:30～10:00  
実施者：母木 幸 1名  
場所：美里交流館  
天候：曇り・雨でOK



# 益富地区

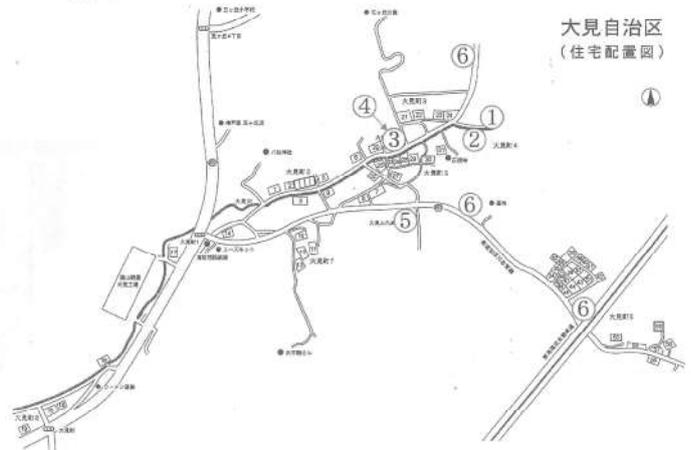
団体名	大見町を愛する会
事業名	大見川上流の「ゲンジボタル」の飼育・保護と通学路の整備
事業目的	<p>①大見川上流の自然環境の保全と河川の整備を行い「ゲンジボタル」が多く飛翔する地域にして地域住民の憩いの場所とする。</p> <p>②児童・生徒が利用する通学路を整備して「安全意識」の高揚につなげる。</p>

事業成果	<p>①大見川上流部の河川の土手の草刈りや川底清掃等を行いゲンジボタルの餌（カワニナ）が繁殖して6月の飛翔時期には沢山のゲンジボタルが飛んで地域の方に観賞していただき子供達にとっては良い思い出づくりができたと思います。</p> <p>②児童・生徒が利用する通学路を草刈りや側溝の泥上げ等を行い児童・生徒がこれまでより安全に安心して通学できるようにした。</p>
------	--

今後の課題	<p>令和7年度の事業を継続していく必要性を強く感じている、今後も継続していきたいがその為には「会員」の確保が不可欠である。現会員も高齢化しているので今後は新規会員（若年層）の確保が最大の課題である。</p>
-------	--

# 活動内容

- ①大見川上流道路の草刈り
- ②大見川上流の川の清掃
- ③大見町区民会館の花壇花苗え植え替え
- ④大見町区民会館の苗木の手入れ
- ⑤大見町ふれあい広場の整備
- ⑥大見町通学路の整備



# 活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。



団体名	猫の会2019
事業名	地域猫として見守る事業 地域の生活環境の改善を通じた地域づくり
事業目的	猫の捕獲と避妊去勢手術を施し地域猫として見守り、長年の課題であった区民の庭先での『糞尿被害』から解放された生活環境をめざす。 ① 手術後の猫を「地域猫」としてその1代の生存を認める。 ② エサ、トイレの管理を行う。 ③ 最終的に「野良猫」のいない生活環境の実現。
活動実績	1、地域に生息する野良猫の捕獲と手術＝本年度0匹（累計29匹） 2、地域猫としての見守り＝エサやり、トイレ場管理 ・会員＝14名 ・エサ場＝5カ所 ・トイレ場＝7カ所 3、地域貢献活動 ・団地内公園（3カ所）の砂場清掃 ・区民からの情報による死骸処理＝1件（累計 猫＝4、野獣＝4） ・団地周辺緑地帯の雑木の伐採 ・遊歩道の落ち葉清掃
事業成果	1、生息する猫の減少（捕獲29匹→現存10匹）子猫誕生＆新顔なし 2、日頃の地域活動に対し県社会福祉協議会より感謝状の受賞
今後の課題	1、地域猫としての正確な頭数の把握と見守りの継続。 ⇒観察会を計画し、地域猫、新顔猫、未処理猫の頭数把握

### 活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。  
提出日の関係で令和7年1月1日～令和7年12月31日の活動をまとめる。

#### 2/15 令和6年度わくわく事業成果発表会



於：高橋支所 2F大会議室  
・高橋地区＝7団体  
・美里地区＝15団体  
・益富地区＝11団体  
計33団体が臨む

#### 区民からの依頼による害獣捕獲＆死骸処理作業



害獣捕獲準備



アライクマの死骸

#### 3/8 令和7年度わくわく事業申請 審査会 於：高橋支所 2F大会議室



10:00～11:00審査会



夏目会長の出席

猫の会への質問、指摘内容  
・猫を捨てにくるとか他からの流入はないか？  
・地域猫と家猫の区分認識を間違いないように。  
・エサの単価に差がある。



#### 9/2 県社会福祉協議会からの感謝状。



大村知事あいさつ



感謝状

#### 4/12 令7年度 総会を開催



総会風景

場所 = 自治区集会所 和室 会マスコットを全員に  
時間 = 10:00 ~ 11:00  
出席者 = 11名  
(柳田さん、松岡さんを除く)



事業報告(会長)

意見交換内容＝  
1、事業報告(夏目会長)  
2、会計報告(高橋会計)  
3、エサ単価の低減の検討  
4、残存猫の調査←エサ場担当にて調査  
(写真一覧から残存猫を白井まで連絡)  
5、役員の改選なし

#### 9/14 感謝状の集会所への掲示。



活動紹介シートとともに掲示

市と県からの  
感謝状が並ぶ

**5月 現存猫調査月間とし猫の戸籍調査を行う。**

- \*活動開始から29匹の猫を捕獲し施術。R5年度16匹を登録。
- \*R7年 年初12匹が残存

- \*登録 9 飼い猫になり登録抹消
- \*登録10 飼い猫になり登録抹消
- \*年末現在の残存猫 = 10匹

登録 3



登録 4(灰)&登録5(黒)



登録 1



登録 2



登録5(R5/8/24没)



登録6 ケガにより飼い猫になる



登録7 行方不明に(没か?)



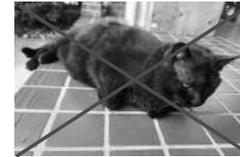
登録 8



登録9 飼い猫になる



登録10 飼い猫になる



登録11



登録12



登録13(R5/7/24没)



登録14



登録15



登録16



**7/24 社会福祉協議会へ「活動PRシート」を提出。**

**10/19 組長会にて「猫の会の活動」を報告、チラシを自治区内回覧。**

## 猫の会 2019

成り立ち	活動内容	活動場所
<p>団地内に生息する野良猫によるフン・尿被害の問題提起を受け、「地域猫の会」を発足。野良猫に避妊去勢手術を施し、エサ・フンの管理を行い、その一世代の生存を認め、最終的に野良猫のいない社会を実現するための活動を開始。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>野良猫を捕獲し避妊去勢手術を行う。</li> <li>地域猫としてエサ・フンの管理を行う。</li> <li>区民からの情報による動物の死骸処理。</li> <li>区民の宅地に出産する畜獣の処理処理。</li> <li>自治区内公園の砂場の清掃。</li> <li>団地西側の緑地帯の除草等、環境改善。</li> </ul>	<p>団地内</p> <p>活動日時</p> <p>通年 (生き物が対象のため毎日活動)</p>
続けていて良かったこと	今、欲しい物・人・その他	
<p>子猫が生まれる事なく生息猫の減少。当初の1/3に減少。また、地域に見える活動として、公園砂場、緑地帯、遊歩道の清掃などの環境活動を推進することで、社会福祉協議会からの感謝状受賞及び自治区からも認められるようになった。</p>	<p>特になし。</p>	
活動PR		
<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年10月に「猫の会」を発足し6年が経過。この間の活動を以下にまとめます。</li> <li>累計29匹の野良猫を捕獲し、避妊去勢手術を行いました。</li> </ul>		
<p>猫の飼育の準備 捕獲後に入った猫 保存する猫の姿 預ける猫の姿</p> <p>一頭捕した猫を手術し、地域猫として飼育。これらの猫を大切に10匹の猫を登録しています</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>その結果、子猫が生まれることなく、現存の10匹の猫が、寿命を全うする時期を待つまでとなりました。(猫が1/3に)</li> <li>区民からの情報による動物の死骸処理。(猫&amp;アライグマ類=8匹)</li> <li>区民の宅地へ出入りするアライグマ類の捕獲。(捕獲=14匹)</li> </ul>		
<p>遊歩上の材料を処理 猫の尿糞を処理 捕獲したハビシシ 遊歩道の落ち葉清掃 遊歩道の落ち葉清掃</p> <p>緑地帯の除草作業 緑地帯の除草作業 緑地帯の除草作業 公園砂場の清掃 自治区内公園の砂場清掃</p> <p>感謝状</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域環境への活動として「自治区内公園の砂場清掃」「遊歩道の落ち葉清掃」「緑地帯の除草」の取り組み。</li> </ul> <p>これらボランティア活動を通じ社会福祉協議会より感謝状を受賞しました。 *令和6年12月=豊田市より *令和7年9月=愛知県より(9/3予定)</p>		

### 「地域猫の会」活動のご紹介

令和7年10月19日  
五ヶ丘1丁目地域猫の会  
会長 春日 孝司

令和元年10月に発足し6年が経過、この間の活動をご紹介します。

- 活動目的
  - 野良猫に避妊去勢手術を施し、エサ・フンの管理を行い、一世代限りの生存を認め、最終的に野良猫のいない社会を実現する。
- 活動内容&成果
  - 累計29匹の野良猫を捕獲し、避妊去勢手術を行いました。
  - その結果、子猫が生まれることなく、現存の10匹の猫が、寿命を全うする時期を待つまでとなりました。(猫を1/3に)
  - 区民からの情報による死骸の処理(猫&アライグマ類=8匹)
  - 区民の宅地へ出入りするアライグマ類の捕獲(捕獲=14匹)
    - 生ごみの屋外保管にご注意ください。
    - 害獣にお困りの方は、連絡ください。
  - その他の活動として、自治区内3公園の砂場清掃、側溝の清掃、緑地帯の除草など、地域環境にも取り組んでいます。
  - これらボランティア活動を通じ感謝状を受賞しました。  
\*令和6年12月=豊田市より \*令和7年9月=愛知県より

耳にカットのない猫(避妊去勢の未処理猫)を見つけたら自治区or猫の会まで連絡をお願いします!

緑地帯(21組西側のり面)除草作業

作業写真

自治区内3公園の砂場清掃

きれいになったりのり面を写しに集合写真(年報を通じた活動)

何卒、『地域猫の会』活動へのご理解をお願い致します。

#### 「飼い猫」のお宅へのお願い

- 飼い猫は屋内で飼育してください。
- 飼い猫は首輪と迷子札を付け、飼い主を明確にしてください。
- 専用トイレを設置しフン尿の後始末をしてください。
- 子猫を望まない場合は、避妊・去勢手術をしてください。

<p>団 体 名</p>	<p><b>クリーン志賀ニュー</b></p>
<p>事 業 名</p>	<p><b>志賀ニュータウンの歩道を きれいにする活動</b></p>
<p>事 業 目 的</p>	<p>志賀ニュータウンの旧バス通り （志賀ニュータウンバス停～香九 礼交差点）の歩道をきれいにし、 住民に潤いを与える。 ○花苗を植付。 ○歩道上のそうじ・除草。</p>

<p>事 業 成 果</p>	<p>○歩道の景観がよくなった。 活動前は雑草が繁茂していたが、花苗を植 え落葉等のそうじをすることで、歩道がきれ いになり利用者（通学の児童・生徒、買物の 往来、散歩者、犬の散歩等）が気持ちよく通 行できた。 ○車窓からの眺めもバツグン。</p>
<p>今 後 の 課 題</p>	<p>○会員の高齢化 当初の目標をほぼ達成したが、今後この活 動を維持することは困難？なため、今年は 9ヶ所の植付区画を断念し整理した。</p>

# 活動内容

## 年間活動

- 5/14 春の意見交換会・(総会)
- 5/30 花苗分配作業
- 5/31 春の花苗植付・配付
- 6/8 看板(名札)設置
- 7/21 花苗生育状況調査
- 10/19 秋の意見交換会
- 10/31 花苗分配作業
- 11/1 秋の花苗植付・配付
- 11/6 レンガ等撤去
- 々 花壇用土搬出
- 11/15 看板(名札)設置
- 12/6 花苗生育状況調査

植付断念  
区画の  
後処理

- ◎ 通年作業  
(会員の判断で適宜、担当区画を行なう)
- 花苗(花だん)への水やり
- 花だん・歩道の除草
- 歩道のそうじ
- ◎ 街路樹の脇芽欠き→年・数回
- ◎ 3号公園法面のクス葉除去→年・数回
- ◎ 会員対象回覧→年・数回
- ◎ 三役会 →年・数回

## 花壇の管理状態

(2025年1月)

- 対象全区画 59ヶ所
- 花苗植付 37ヶ所
- アジサイ植付 1ヶ所
- 植付断念区画 19ヶ所  
(レンガ等の構造物を撤去)
- 宗教団体管理 1ヶ所
- 個人管理(非会員) 1ヶ所  
(一区画→約1㎡)  
(植付本数・基本16本/一区画)  
※クリーン志賀ニューが直接関わっているのは上記太字の計57ヶ所です。

## 会員構成

(2026年1月)

- 会員 28名
- 協力会員 6名
- ※協力会員とは主に家族で会員と同じ区画を担当。



# 活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分

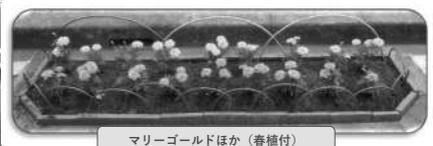
## 意見交換会(春&秋)

(写真は令和7年5月14日)



## 花苗植替え(春&秋)

(写真は令和7年5月31日)



<p>団体名</p>	<p><b>ちよい悪おやじの会</b></p>
<p>事業名</p>	<p><b>ちよい良いきこり隊2025</b></p>
<p>事業目的</p>	<p>五ヶ丘第一自治区内と五ヶ丘小学校                  自然環境保護(市で対応後の状態維持)と                  安心安全(自然災害・防犯・交通安全対策)の                  確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺山林の木々伐採と草刈り</li> <li>・公園や遊歩道/車道脇、木々剪定と草刈り</li> <li>・五ヶ丘小学校南側/西側の斜面草刈り                      北側/西側のカイズカイブキ剪定と草刈り                      等</li> </ul>

<p>事業成果</p>	<p>自然環境保護 &lt;景観&gt;                  《発足以来継続事業》                  ◆自治区内道路/遊歩道脇/公園の木々剪定と                  周辺山林の木々伐採                  《安心安全》                  &lt;☆防犯・◎交通安全・★防災&gt;                  ☆◎五ヶ丘小学校周辺や自治区内道路脇の                  木々剪定と草刈りで見通し確保                  ★電線に掛かる枝の剪定で台風等の自然災害                  による被害を最小限に抑制</p>
<p>今後の課題</p>	<p>☆高齢(平均年齢70.44歳)                  今年も若者(61才)が加入するも平均年齢69.8歳                  ☆高温(熱中症アラート続出)                  今後もこの傾向は続くはず、                  ちよい…(高齢者)が酷暑でも地域に貢献できること何?</p>

# 活動内容と活動風景

## ①自治区内落葉対策&イベント用の薪確保

住宅の方に倒れない様



安全ミーティング

切って

割って

自治区イベント用薪確保!

## ②以前、市で対応（伐採）いただいた自治区西の山側の維持活動

Before

→

After

Before

→

After



## ③五ヶ丘小学校南側生垣

刈って

掃いて

掘って

完璧!!



## ④五ヶ丘小学校西側斜面

斜めはキツイ

西側フェンス沿い



## ⑤五ヶ丘小学校北側カイズカイブキ剪定

切る高さを決めて

決めて

ピタッ!



今年度も、怪我無く作業できましたあ。 次年度も安全第一! 継続します。

<p>団体名</p>	<p>宮前の森林(もり)倶楽部</p>
<p>事業名</p>	<p>宮前の森林 里山をもっと元気にする事業</p>
<p>事業目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域住民が、里山の保全や活性化による恵みについて理解を得られるよう、里山の手入れ(除伐・下刈り等)や 手入れで得られる材料を活用した各種活動を推進する。</li> </ul> <p>&lt;全体計画&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 除伐～まき割り～炭焼きの一連した活動</li> <li>・ 地域住民への里山保全理解活動(益富交流館との連携講座等)</li> <li>・ 除伐材を活用した活動等</li> </ul> <p>ビオトープ整備、クラフト作り・炭等の販売(益富ふれあい祭参加)、炭焼き、椎茸作り など</p>

<p>事業成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「28周年」を迎えた今年度も、地域の方々が里山や里山の恵みを楽しめる活動を継続。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 地域住民参加の各種イベントで、里山の楽しさを実感してもらうことができた。</li> <li>2) 里山の保全活動で、地域住民が楽しめる環境作りを継続推進できた。</li> </ol> <p>特に、ビオトープ・東屋は憩える環境の維持を継続。</p>
<p>今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動継続のためのメンバー確保</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) イベントでは、必ず活動を紹介(紹介パ 礼活用)</li> <li>2) 視察も積極受入れ(R7: 益富の楽園, 社会福祉協議会)</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動継続の資金確保(イベント、薪、炭、木酢液等)炭焼き設備、消耗品(チェーン等)/燃料費/保険料等 確保</li> <li>・ イノシシ対策: ビオトープ、サト畑への侵入抑止</li> </ul>



## <活動内容>

### 1、地域住民の参加イベント

- 1)「クラフト作り講座」「イモ掘り※体験講座」を開催  
(後援:益富交流館) [※猪被害で サトイモ を サツマイモ に変更]
- 2)「益富ふれあい祭」参加:「クラフト作り体験」を継続  
「炭」「木酢液」「薪」「倶楽部員作品」に加え、「サツマイモ」も販売
- 3)ビオトープでの屋外コンサート、おはなし会を支援

### 2、里山保全の活動継続

- 1)「除伐」の推進:コナラは「薪割り」「炭焼き」を行い、  
リョーブは「キノコ作品」に など、里山再生を継続。
- 2)里山の手入れ:「ササユリ」復活し3年目、  
ビオトープには「メダカ」「ハスの花」、水不足に苦勞。
- 3)ビオトープ・東屋の整備:より「憩える場」とすべく、  
池や水路・水車の手入れ、草刈りなどを継続。  
但し、猪が整備地を荒らし、侵入防止に苦勞が絶えず。

## <活動風景>

クラフト作り  
講座 (7/19)



サツマイモ掘り  
体験講座 (10/12)



益富ふれあい  
祭り (11/2)



除伐作業



炭焼き



もりのおはなし会  
(11/10)



<p>団 体 名</p>	<p>カフェくさぶえ</p>
<p>事 業 名</p>	<p>「カフェくさぶえ」の開催による 住民交流の場づくり</p>
<p>事 業 目 的</p>	<p>* 地域の高齢化、住民関係の希薄化の問題に対し、 住民交流の場づくりを行って、つながり支え合う 関係を育てること</p>

<p>事業成果</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 「カフェくさぶえ」を、毎週月曜日に定期開催し、交流の場づくりの目的を達成できた。集いの場を楽しみする人が増えた。</li> <li>2) 下記の種々のイベントを実施し、利用者の幅を広げることができた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハーモニカ、篠笛・ギター、ヴィオリラ、ミュージックベル演奏会</li> <li>・ハワイアン演奏、絵本や紙芝居の朗読、</li> <li>・けん玉級位認定会、夏休みのこども向け工作体験、山の幸染め体験</li> <li>・高齢者クラブの群読、豊田市出前講座は今後開催予定</li> </ul> </li> <li>3) 行事案内のチラシを自治区内に配布して、集客につなげた。</li> <li>4) 高齢者クラブの定例の交流場所となり、また地域包括支援センターのフォロー者の外出先として利用された。これにより、住民の「お出かけ場所」や情報交換の場として地域活性化に寄与した。</li> <li>5) 3歳児以下の幼児のいる家庭の交流会（日曜日）を開催した。子育て世代の情報交換や友達作りに役立った。</li> <li>6) 地域包括支援センター出張相談窓口（1回/2か月）を開設し、住民の心配事を専門家につなぐ仕組みが出来た。</li> <li>7) 自治区行事の餅つき大会に参画（自治区費用でコーヒーを提供）し、団体の活動をPRすることができた。</li> </ol>
<p>今後の課題</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) スタッフの参加が厳しくなっており、毎週月曜日に定期開催を継続するには、新しいスタッフの増員が必要である。</li> <li>2) 自治区の住民交流会イベントなどに協力して、理解者、協力者を増やす必要がある。</li> </ol>

# 活動内容 活動風景 ※ 活動の様子を写真等で分かりやすく

1) 毎週月曜日に集会所でコーヒーサービスをして、交流の場づくりを行った。



開催風景



多様な参加者



季節感豊かな写真を展示

- 2) 高齢者クラブの定例の交流場所としての利用が定着してきた。  
 周辺の自治区から多くの人に利用された。子どもや外国人住人との交流もあった。  
 3) 地域包括支援センター出張相談窓口（1回/2か月）を併設した。  
 4) 3歳児以下の幼児のいる家庭の交流会を実施した。



子育て世代の交流会



地域包括支援センター出張相談窓口



手作り飾りや桌上的花飾りで雰囲気づくり



5) 自治区行事の餅つき大会に協力（自治区費用でコーヒー提供）した。



もちつき大会に協力

6) 利用者の幅を広げる狙いで、ハワイアンやミュージックベルなどの演奏会、紙芝居など種々の行事を行った。今年から、けん玉級位認定会を定期的で開催した。また、夏休みには、子供向け工作や山の幸染め体験会を行った。子どもと大人の交流が増えた。今後、群読や豊田市出前講座を予定している。



ハーモニカ演奏会



篠笛演奏会



ハワイアンの演奏会



ヴィオラ演奏会



ミュージックベル演奏会



大人の紙芝居



子ども工作体験



山の幸染め体験



けん玉級位認定会

<p>団 体 名</p>	<p><b>五ヶ丘2丁目「お助け隊」</b></p>
<p>事 業 名</p>	<p><b>「お助け隊」による相互扶助・地域交流促進</b></p>
<p>事 業 目 的</p>	<p>① 地域の困りごとの改善「お助け対応」                  ② 「安心安全な環境/ 景観づくりの推進」                  ③ 高齢化が進む中ご近所間で助け合える環境づくりとして「つどいのカフェ」を構築し未来へ繋ぐ                  「集える場所」として区民の皆さんとつくり育てる</p>

<p>事 業 成 果</p>	<p>① お困りごとの改善「お助け」対応                  ・宅地周辺の害虫発生元の改善に向けた草木除去作業                  ・死骸処理、庭の草刈り                  ② 安心安全の観点で改善活動を実施                  ・歩道/ 遊歩道中心に視界確保に向けた草木除去作業                  ・歩道、交差点、バス停等の美化/ 景観向上が図れた                  ③ 「つどいのカフェ」で各種企画の開催                  ・ポットラック形式での、様々な持ち寄りが参加型の交流の場づくりや活性化に繋がっている</p>
<p>今後の課題</p>	<p>●活動の目的/ 意義を享受できる広報活動                  ・高齢化社会に向け、区民でつくる集え・頼れる居場所づくりに育てる                  ・実施活動の紹介と、楽しく参加したくなる工夫</p>

# 活動内容



## ① 地域の困りごとの改善「お助け対応」

・ご高齢/お困り宅を中心に、ご家庭の困り事のお手伝い

## ② 「安心安全な環境/景観づくりの推進」美化・景観 安心・安全

・地域を巡回し、安全/不具合場所の洗い出しと、改善提案  
 ・歩道/遊歩道を中心に視界や道幅の確保と、美化/景観向上作業

## ③ 地域の相互扶助力を高める活動の構築&各種企画開催

・ご近所間の交流場の提供として「つどいのカフェ」を開設

※季節に合わせた各種企画で、今年度23回実施

・季節に合わせた企画内容と、工作や体験を共に行えるような工夫を取り入れた「凧揚げ」「鯉のぼり設置」「太陽の丘登山カフェ」「ラリージャパン応援」「竹灯籠づくり」「クリスマス/ライトUP」「門松製作」等の開催  
 (グリーンベルト化は、安全な歩行帯の確保/美化 毎月第1土曜日に定期活動中)



# 活動風景

## 😊 活動の一例

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。





志賀町区民の  
つながいを深め合う  
サロンづくり

No.7 2025. 4~2026. 3

# 【事業目的】

すべての

志賀町自治区民が

- ① 気軽に楽しく過ごすことができる居場所をつくる
- ② 健康で生きがいを持った毎日が送れるようにする
- ③ 住民同士のつながいを深め合えるようにする
- ④ ふるさとへの愛着が持てるようにする



こんにちは！「志賀町ふるさとサロン」です！

みんなで踊ろう！「南古瀬間音頭」



◀ 盆踊りの練習風景 益富交流館にて ▶

### 【志賀町ふるさとサロンの目的】

すべての志賀町自治区民（赤ちゃんから高齢者まで）が

- ① 気軽に楽しく過ごすことができる居場所をつくる
- ② 健康で生きがいを持った毎日が送れるようにする
- ③ 住民同士のつながいを深め合えるようにする
- ④ ふるさとへの愛着が持てるようにする

【南古瀬間音頭】とは？ ※「南古瀬間」は現在の「志賀町」です

昭和10年・1960年 岩瀬三江（本名 岩瀬信治）作詞・作曲・振り付けによって作成される

※歌詞には、当時の南古瀬間の1年間の生活の様子が謳われている

昭和11年 NHK名古屋放送局よりラジオ全国放送にて紹介される

以後、地域周辺の祝い集会等において演奏し、万米の歓迎を受けた（「益富謡」より）

昭和54年2004年？ 五ヶ丘竣工式において演奏を披露する

令和1年 志賀町ふるさとサロンとして「南古瀬間音頭」の復活・普及を目指す

### ★イベントのご案内

みんなで踊ろう！「南古瀬間音頭」

日時 7月5日（土）16：00～17：00

※自治区役員・組長会議の前

場所 区民会館

内容 「南古瀬間音頭」の簡単な説明

踊り方の説明と練習

お子さんから大人まで、どなたでもご参加ください

★自治区の練習・本番にも、みんなで参加しましょう！

【練習】7月23日（水）19：00～ 益富交流館

7月25日（金） //

7月30日（水） //

【本番】8月 2日（土）18：00～ ふれあい広場

お待ちして  
います♡

### ★ふるさとカフェ9：30～11：00

6月20日（金） //

8月22日（金） //

9月19日（金） //

11月21日（金） //

3月20日（金） //

※1月16日は中止しました

### ★イベントのご案内

#### ★「南古瀬間音頭」

7月5日（土）

16：00～17：00

#### ★みんなで歌おう！歌声喫茶

10月17日（金）

9：30～10：40

# 【事業成果】

①サロンへの多世代の参加者を増やすために、全戸に年間行事のチラシを配布した。子ども連れのママ2組が参加し、和やかな雰囲気になり、住民同士の新たな繋がりが生まれた。

②自治区や高齢者クラブとの連携が進み、互いの行事やイベントへの参加・協力がスムーズになったことにより、新たな参加者も増えてきた。

③スタッフ（サロンへの協力者）会議が定着し、カフェやイベントの企画・運営に進んでアイデアを出し、活動する人が増えた。



◀ ふるさとカフェ ▶

# 【今後の課題】

①サロンの参加者がどうしても高齢者に偏る。子ども会とジュニアクラブが廃止され、ますます住民同士が繋がる機会が減ってきたので、それ解消する方法を考えた活動を考えたい。

②歴史的な行事や場所が比較的多く残っているという立地を生かした活動を考えたい。



◀ お天王さん ▶

# 【 活動内容 】

# 【 活動風景 】

## ふるさとカフェ

毎月第3・4金曜日  
9:00~11:00

淹れたてのコーヒーやお茶を飲みながら

- ・楽しいおしゃべりが中心
- ・イベントの企画や準備
- ・自治区役員の打合わせ
- ・「南古瀬間音頭」の練習
- ・トランプ、カラオケ、ダーツ
- ・飲み物が必要なイベントにはインスタント飲料で対応



ふるさとカフェ当日

来年は、可愛いサンタさんを風船で作って飾りたいな！



9月のダーツ大会で点数アップできるように練習しておこう！

イベントは主に第4金曜日開催する各イベントの担当スタッフが企画・運営し、参加者は進んで準備・片付け等を手伝う

## 毎年進化する《クリスマス会》

担当スタッフは希望制で、参加者がより楽しめるようにアイデアを出し合って準備している。手作りの飾りつけも雰囲気盛り上げ、来年の計画も話題に上った。トランプのパパ抜き・ジジ抜きで大笑いとなり、誰もが「楽しかった。ありがとう！」と笑顔で帰って行った。



クリスマスムードを高める飾り付け

## 花いっぱいクラブ

花を咲かせてふるさとを明るくしよう！



どそ根だ性てひょうわり

東日本大震災の津波にも負けずに咲いた「ど根性ひまわり11世」の種は2021年に宇宙ステーションに旅立ち、翌年帰還し、花を咲かせて13世の種となった。サロンではそれを取り寄せて育て、14世となる種を希望者に配った。今年も育てて16世の花を咲かせた人がある。



アサギマダラを呼ぼう！  
こんなふうに来ないかな？

ちびっこ広場に苗を植えたが、今期はまだ花が咲かなかった。



トランプ・お喋り

## 《ダーツ大会》



賞品目指して

## 《歌声喫茶》



懐かしい歌を口ずさみながら

【令和2年～6年合計】

ベルマーク 3564.9点  
切手 1948枚

## 収集活動

※集める事が役に立てば！

令和2年度から、ベルマークと使用済み切手を集めて社会福祉協議会へ届けている。



団体名	さくらんぼ会
事業名	さくらんぼ会
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子育て支援</li> <li>○ 一人親世帯への寄りこい</li> <li>○ 世代交流</li> <li>○ 地域支援</li> </ul>

事業成果	<p><b>子育て支援</b> 調理実習を通じて食の大切さを学ぶ。1人親世帯への寄りこい</p> <p><b>一人親世帯への寄りこい</b> 定期的にイベントを行う。近況を話し合い顔合わせ</p> <p><b>世代交流</b> さくらんぼ会のスタッフと地域の高齢者や40代・50代と交流。調理を通じてコミュニケーションをとっています。</p> <p><b>地域支援</b> 中学の部活動やクラブ活動、地域のスポーツ、地域の高齢者クラブなど、いたいたいたを応援しています。このような活動を通じて子供たちのコミュニケーション能力を伸ばしたり、仲間を大切にする大切さ。様々な機会を通じていばなむかひがわいてきています!!</p>
------	---

今後の課題	<p>次年度の活動を通じてさくらんぼ会のスタッフも子どもたちも成長を確信できるように、お互いに話しかける場を創っていくこと。日ごころ、送迎などの保護者さんとも話せる場を創ります。</p> <p>令和7年度は政府備蓄米の申請にチャレンジし、地域の小・中学生みんなにくばることができました。</p> <p>今できる今必要な支援ができるように努力します。</p>
-------	--

# さくらんぼ会活動内容

## 調理実習

【一緒に作って一緒に食べよう】

みんなで調理をしながらコミュニケーションをとり、  
作ること食べることの楽しさ大切さを一緒に学びます



**食育**  
食べる力=生きる力  
みんなで学びます



クリスマス会脳トレゲーム



トヨタ自動車社会貢献部さんポッチャ大会



くさぶえそば打ち倶楽部さんそば打ち見学

様々な経験を通じて  
協調性、主体性、困難を乗り越える力  
生きていく力をつけてくれると嬉しいです  
心身の成長を促す様々な経験に  
ご協力いただきました皆様に感謝致します

## 政府備蓄米

地域の区長さん子供会さんの  
協力をいただき  
地域の小学生556人に  
備蓄米を配布

子どもたちの健やかな成長と  
笑顔につながりますように！



益富中学校の全生徒さんにも  
備蓄米3キロずつを  
学校のご協力をいただき  
配布致しました

## 地域支援



益富ひまわり懇談会さんに  
いちごと備蓄米をささやかながら寄付させていただきました  
地域のクラブ活動にもスポーツドリンクを寄付致しました

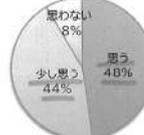
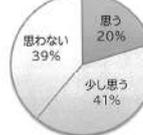


パントリー&1人親世代への寄り添い



年末にはお米とお野菜を配布  
パントリーを通じて保護者さんとのコミュニケーションも大切にしています  
あいにくのあめでしたが30世帯42名の方に配布致しました

<p>団体名</p>	<p>ますとみのはな </p>
<p>事業名</p>	<p>地域の子どもと大人に包括的性教育を届ける事業</p>
<p>事業目的</p>	<p>益富地区の学校・園・交流館にて講師を招き、人権をベースにした包括的性教育の講座を毎年継続的に開催し、大人も子どもも科学的な視点で適切な性の知識を身につけ、安心・安全な地域コミュニティの形成を目指す。</p>

<p>事業成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・益富こども園 年長：会員が講師となり、プライベートパーツを楽しく学ぶ「プラパ授業」を実施(初)</li> <li>・古瀬間小6年生・全校保護者：包括的性教育講座を継続開催(4回目)</li> <li>・益富交流館にて護身術講座(大人向け)開催(2回目)</li> <li>・益富中2年生：「中学生に知ってほしい心と体のこと」講座を開催(2回目)</li> <li>・五ヶ丘小4年生：包括的性教育講座を継続開催(2回目)</li> </ul> <div data-bbox="347 1496 1508 1765" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[古瀬間小6年生アンケートより] *一部抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大人になって大切なことをきちんと知れてよかった。</li> <li>・相談するのは恥ずかしいと思っていたけれど、恥ずかしくない。相談できると思った。</li> <li>・知らない言葉がたくさんあって勉強になった。</li> <li>・自分を大切にしたい。</li> <li>・まわりと比べなくて、自分は自分のままでいいことが心に残った。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="861 1512 1045 1747"> <p>この講座を聞いてよかったと思いますか？</p> <p>YES: 92%</p>  </div> <div data-bbox="1077 1512 1276 1747"> <p>講座の内容(体のことや、命のはじまりのことなど)をお家で話してみようと思いませんか？</p>  </div> <div data-bbox="1308 1512 1500 1747"> <p>性や体についての悩みや不安はありますか？</p>  </div> </div> </div>
<p>今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未実施の学校での開催</li> <li>・新メンバーの獲得</li> </ul>

# 活動内容



10月19日  
「護身術講座 Wendo」  
益富交流館  
参加者 17名



講師のいのち  
といっしょに



「自分の身は自分で守る」みんな真剣に取り組んでいます



12月5日 完成した「赤ちゃん人形」を  
古瀬間小学校に届けました  
「いのちの授業」で活用いただけます！

1月27日 「いのちの学習」  
五ヶ丘小学校 4年生

2月12日 「プラパ授業」  
根川小学校 2年生



「同発」と体験的に学ぶサイコロゲームをしました！



講師の  
仲野恵さん

10月27日  
益富中学校 2年生  
「中学生に決めたほしい  
心と体のこと」  
2年生 65名



わくわく  
「めいめい豊かなまち  
なまほろ」  
地域活動中！

# 活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。

2025. 5/11 グリーンハウス  
「プラパ授業」  
子ども 11名、大人 2名

チャイルドパートナーを楽しく学ぶ  
「チャイルドゲーム」を地域の子どもたちと一緒に



5/19 益富こども園  
「プラパ授業」  
年長 30名

まことおかわ  
Xビーム  
講師をつとめました

みんなのからだを、だいたいからにしよう



「赤ちゃん人形づくり」  
夏休みのぞく 5~12月、月1回作業

「赤ちゃん」完成！  
心配からスタートして人形づくりでした。  
回もこの子どもに、カワイイ赤ちゃん人形に仕上がりました。  
楽しい時間でした♡



講師の 斎藤美紀さん  
お話しにじっくり耳を傾ける6年生

6/10 古瀬間小学校

「親子でいのちの学習」

6年生 56名  
保護者 27名

講座後は保護者と講師の座談会を実施！  
いろいろな質問・感想とびから貴重な機会

8/25 市民活動センター

「こころからだ  
だいたいフェスタ」

包括的性教育研究会  
にいのちの  
所属団体として参加



No.7 2025. 4~2026. 3

《 2025 活動記録 》

※4月~12月の記録 2・3月は未実施

月	内 容 ①~⑨はイベント	場 所	人 数 (人)	
			総数	内構成員
4月	・スタッフ会議（法被の選定）	区民会館	20	10
5月	・スタッフ会議（法被の選定）		23	10
6月	・スタッフ会議（法被の選定・取扱い方等） ・自主練習	区民会館 区民会館	25 16	10 10
7月	・自治区主催の盆踊り練習会にて、 「南古瀬間音頭」の講師として参加 （3回程度予定）	益富交流館	150 ※自治区 が集める	30
8月	・自治区主催の夏祭りにて、 「南古瀬間音頭」の普及活動を実施	ふれあい広場	200 ※自治区 が集める	10
9月				
10月				
11月				
12月	・スタッフ会議	区民会館	14	10
1月				
2月	・自主練習 ・高齢者クラブ主催の芸能発表会で発表	区民会館 交流館	15 80	10 10
3月	・スタッフ会議	区民会館	15	10

# 【事業目的】

すべての

志賀町自治区民が

- ① 気軽に楽しく過ごすことができる居場所をつくる
- ② 健康で生きがいを持った毎日が送れるようにする
- ③ 住民同士のつながいを深め合えるようにする
- ④ ふるさとへの愛着が持てるようにする

# 【事業成果】

① 伝統ある「南古瀬間音頭」が踊られることなく消えてしまう事に危機感を感じ「志賀町ふるさとサロン」創立当初から復活・普及に取り組んで7年目。今年度はわくわく事業に於いて「南古瀬間音頭」部を独立させて普及に力を入れた。夏祭り当日の参加者は例年より多く感じられ、踊りの輪に入る人も多かったように思う。

② 普及のための法被の選定段階で多くの人の意見を聞くことができ、普及に繋がると感じた。



〈夏祭り〉

# 【今後の課題】

① 「南古瀬間音頭」の普及を目指した活動は7年目となった。今後は新たに作った法被の有効活用をして、若い世代や子ども達にも踊ってもらえるように、歌詞の内容や踊りの振り付けを広めたい。

② 歴史的な行事や場所が比較的多く残っているという立地を生かした活動を続けたい。



〈「南古瀬間音頭」の法被〉

# 【 活動内容 活動風景 】

## 「南古瀬間音頭」の復活と普及

昨年度までの活動

R1(2019)年

「南古瀬間音頭」は昭和10年に岩月三江氏によって作詞作曲と振り付けが完成し、当初はよく踊られて、NHKのラジオ生放送でも全国に紹介された。しかし、次第に踊られなくなって振り付けを覚えている人がいなくなり、このままでは消えてしまうという危機感を感じた。確実に残っていたのは歌のカセットテープのみで、何とか復活させたいと活動を始めた。



振り付けを再現するために踊ったことのある方を訪ねた



歌詞の内容を知っている方に当時の志賀町の様子を聞いた



新たな振り付けを覚えるために集まって練習を重ねた



夏祭りで「南古瀬間音頭」を盛り上げようと、浴衣の着方を教えていただいた



夏まつり本番は、輪の中心に入って手本になるように踊った

R2(2020)~R4(2022)年度

新型コロナウイルス感染感染拡大のため、令和2年度の夏まつりは中止となり、その後のサロン活動も自粛が続いたため、復活させた「南古瀬間音頭」の普及も思うようにできなかった。

R5(2024)年度

サロンとして続けてきた踊りの練習・自治区の練習への積極的な参加・本番で中心になって踊って「南古瀬間音頭」の普及に努める事は定着してきた。

## 本年度「南古瀬間音頭」の普及

法被を作って  
アピールしよう!

誰もが「着て踊りたい！」  
と思う法被を作りたい!

【真夏に着て踊る】

- ① 踊りやすく着やすい形  
→ 袖無し法被、
- ② 踊りたくなるデザイン  
→ 舞い上がる鳳凰  
→ 両襟と背にロゴ

「ふるさとサロン」への参加を機会に、皆さんの意見を聞いて法被を決めた。長期間、良い状態で多くの人々が着ることができるよう、法被にナンバーを付け、貸出し簿を作って管理をしている。大切に使いしていきたい。



夏まつり当日

